



第116回 日本循環器学会 中国・四国合同地方会

第118回 日本循環器学会 中国・四国合同地方会

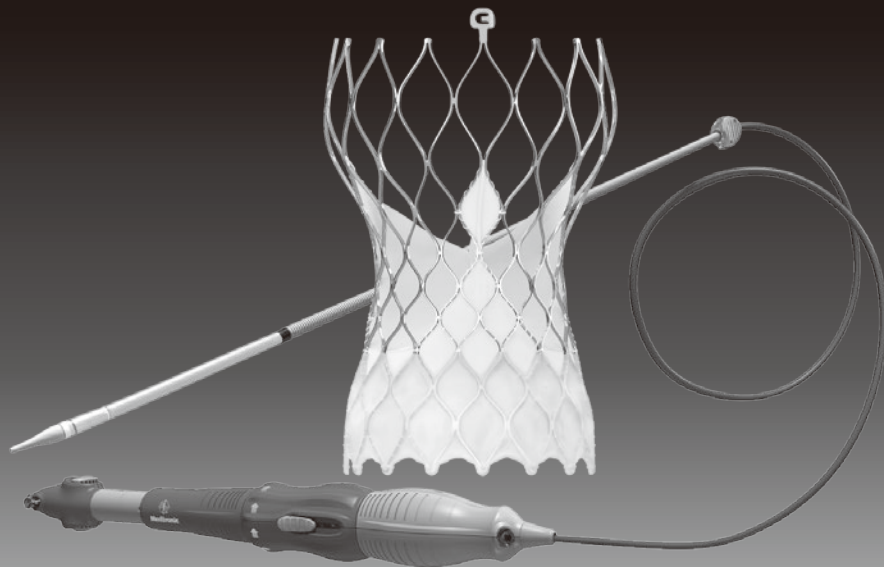
プログラム

| 会期 | 2021年6月5日(土)・6日(日)

WEB開催

| 会長 | 第116回合同地方会会長
荻野 和秀 (鳥取赤十字病院 副院長)

第118回合同地方会会長
堀井 泰浩 (香川大学医学部 心臓血管外科学 教授)



Evolut™ PRO+
Transcatheter Aortic Valve Implantation (TAVI) System

SEALING + PERFORMANCE

日本メドトロニック株式会社

Structural Heart
〒108-0075 東京都港区港南1-2-70

medtronic.co.jp

使用目的又は効果、警告・禁忌を含む使用上の注意等の情報につきましては製品の添付文書をご参照ください。

販売名: Evolut PRO+ システム
医療機器承認番号: 30200BZX00272000

© 2021 Medtronic. Medtronic、メドトロニック、Medtronicロゴマーク及びFurther, Togetherは、Medtronicの商標です。
その他すべての商標は、Medtronic companyの商標です。

Medtronic
Further, Together

TAVR-265

第116回／118回日本循環器学会 中国・四国合同地方会 プログラム

第116回合同地方会会長 **荻野 和秀**

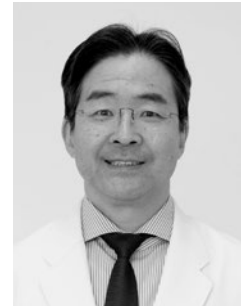
鳥取赤十字病院 副院長

第118回合同地方会会長 **堀井 泰浩**

香川大学医学部 心臓血管外科学 教授

第116回／第118回日本循環器学会 中国・四国合同地方会の開催にあたって

第118回日本循環器学会中国・四国合同地方会
会長 堀井 泰浩
(香川大学医学部 心臓血管外科学 教授)



日本循環器学会中国・四国合同地方会が、昨年第116回は中止せざるを得なくなり、本年第118回は、二回分の合同地方会として、6月に開催することになります。すなわち、第116回鳥取赤十字病院荻野和秀先生と私で共同主催となり、第116回に企画準備されていた教育講演および特別企画シンポジウムを、第118回の教育講演およびダイバーシティ企画とともに予定しています。

2年分を取り返すべく、高松駅前の開催で準備を進め、せめてもハイブリッド型の開催を画策しておりましたが、コロナ禍は止まることを知らず、さらに患者数の増加を受けて、残念ながらオンラインでの開催となります。

医療の基本は、机上での論議ではなく、患者さんと対面で接することであり、学会の意義も、一つ所に集って議論することであると考えていましたが、昨今の状況からはそうも言っておられず、ウェット会議を充実させる以外になさそうです。直接会って対面で質疑する意義が薄れはしませんが、対面でなければ議論できない訳もなく、むしろ発表をゆっくりと確認することで、議論が深まる可能性もあり、学会の形も変化せざるを得ないようです。

では、スクリーン越しにはなりますが、第116回と第118回合同での日本循環器学会中国・四国地方会で、みなさまにお会いすることを楽しみにしております。

参加者へのご案内

本地方会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点により、現地（香川）での開催をとりやめ、完全WEB開催いたします。

皆様にとって実りある会となりますよう、鋭意準備を進めておりますので、ご理解の上、多くの皆様にご参加いただけますと幸いです。

1. 開催方式・WEB配信期間について

WEB開催期間：6月5日（土）～6月6日（日）

※LIVE配信のみとなります。後日のオンデマンド視聴はありませんので、ご注意ください。

2. 参加登録受付（事前参加登録受付のみ）

本会のオンライン参加登録およびLIVE配信はWEB開催特設サイト「e-casebook」を利用します。

オンライン参加登録については、本会ホームページにて、5月17日（月）～6月6日（日）（※時間は下記（1）、（2）参照）を予定しております。

（詳細はホームページをご確認ください。）

※登壇者ならびに参加者の方は、必ず事前参加登録をお済ませください。

【オンライン参加受付】

受付期間：5月17日（月）～6月6日（日）

<https://www.kwcs.jp/jcs-cs118/info.html>

※お支払方法についてはクレジットカードのみとなります。

参加登録後の取り消しは、お受けいたしかねます。お支払いいただいた参加費は理由の如何に関わらず返金いたしませんので、ご注意ください。

（1）地方会参加費

地方会参加申し込みは6月6日（日）15時30分まで

医師及び医療関係者：3,000円

メディカルスタッフ：1,000円

初期研修医：1,000円^{*1}

学部学生：無料^{*2}

※1 初期研修医の方：証明書を運営事務局まで、メールまたはFAXにてお送りください（様式自由）

※2 学部学生の方：学生証のコピーを運営事務局までお送りください。

証明書・学生証送付先：E-mail：jcs-cs118@kwcs.jp FAX：086-250-7682

（2）教育セッション参加費

教育セッション参加申し込み（単位が必要な方）は6月6日（日）11時40分まで

医師および医療関係者：1,000円

初期研修医：無料

メディカルスタッフ：無料

学部学生：無料

※教育セッション単位が必要な場合のみ、お申込みをお願いいたします。

単位不要（視聴のみ）の場合は、教育セッションの受講申し込みは不要です（地方会参加登録のみで視聴可能です）。

【参加登録に関するお問い合わせ】

e-casebook カスタマーサポート e-case@heartorg.co.jp

※電話での受付は行っておりませんので、メールにてお願い申し上げます。

【循環器専門医資格更新に必要な研修単位】

学会研修

研修単位：5単位

取得方法：参加登録後、WEB配信ページにて6月5日（土）・6日（日）にセッションを視聴された方に、地方会参加単位を付与いたします。（視聴記録をもって地方会参加単位が認定されます。後日認定された専門医へは日本循環器学会にご登録のメールアドレスへ登録確認メールが配信されます。）

教育セッション

研修単位：3単位

取得方法：WEB配信されます教育セッションを聴講（**45分以上**）いただいた方に、教育セッション単位を付与いたします。（視聴記録をもって、後日認定された専門医へは日本循環器学会にご登録のメールアドレスへ登録確認メールが配信されます。）

※単位が必要な場合は、必ず「教育セッション単位申し込み（¥1,000）」登録をお済ませください。

初期研修医、メディカルスタッフ、学生については無料です。

DVDセッション（医療安全・倫理に関する講演会）

研修単位：2単位

※同じ講演内容については、視聴いただいても重複して単位は加算されませんのでご注意ください。

取得方法：WEB配信されますDVDセッションを聴講（**60分以上**）いただいた方に、医療安全・倫理に関する講演会単位を付与いたします。（視聴記録をもって、後日認定された専門医へは日本循環器学会にご登録のメールアドレスへ登録確認メールが配信されます。）

3. WEB 配信視聴（参加）方法

※参加登録の際に、ご自身で設定されたメールアドレスおよびパスワードが、WEB開催の視聴ログイン時に必要な情報となります。

事務局では把握しておりませんので、お問い合わせをいただいてもお答えできかねます。

パスワードをお忘れの場合は、e-casebookのサイトから再設定いただくこととなります。

インターネットが安定して利用できる環境であれば、ご自身のパソコンを使用し、お好きな場所からご参加いただけます。

講演内容に関する質問は、掲示板機能を使用して投稿していただけます。

- 有線LAN接続を強く推奨いたします。
- 使用ブラウザはGoogle Chromeを推奨いたします。

※リアルタイムのライブ配信なので、時間を過ぎると視聴できません。

オンデマンド配信はいたしませんので、お気をつけください。

4. 撮影・録音行為の禁止

WEB 開催特設サイトに掲載の発表動画のビデオ撮影・録音・写真撮影（スクリーンショットを含む）・ダウンロード・印刷は固く禁じます。また、個人情報に関する内容に関しては本人・団体の許可なく、本地方会のなかで知り得たことを外部に情報拡散しないでください。

5. 参加証明書、領収書について

WEB配信期間中（6月5日（土）～6月6日（日））に視聴ページより各自ネームカードのダウンロードをお願いいたします。

※紙媒体の領収書、参加証明書は発行いたしませんので、あらかじめご了承ください。

6. プログラム・抄録集

ご購入希望の方は1部1,000円でご購入いただけます。

（中四国支部会員および非会員指定登壇者の方へは、事前にお送りいたします。）

ご希望の方は、運営事務局（jcs-cs118@kwcs.jp）までご連絡ください。

なお、数量には限りがありますのであらかじめご了承ください。

※プログラム内容は、本学会ホームページへPDFにて掲載いたします。

7. 評議員会

日 時… 6月5日（土）11：40～12：10

WEB会議システムにて開催

※詳細については、日本循環器学会四国支部事務局よりご案内申し上げます。

8. 会期中の問い合わせ先

第116回／第118回日本循環器学会中国・四国合同地方会 運営事務局

株式会社キョードープラス

〒701-0205 岡山県岡山市南区妹尾2346-1

TEL：090-9414-7682

E-mail：jcs-cs118@kwcs.jp

講演規定

《座長・演者の方へ》

遠隔地（医局、自室など）からリモートでご参加いただきます。座長の先生にもご登壇いただいて演者のご紹介、質疑応答などを行っていただきたく存じます。

一般参加者との口頭でのディスカッションについては、医学会では大変貴重で重要なものではございますが、WEB上での効率的な円滑なやり取りは困難であり、今回は見送らせていただきます。

なお、視聴者からの質問は、掲示板機能を使用して投稿していただけます。

1. 講演時間

発表セッション区分	発表時間（※事前収録動画の放映）	質疑応答（※Zoomオンライン質疑）
一般演題	5分	3分
若手研究者奨励賞（YIA）	7分	3分
メディカルスタッフ奨励賞	5分	3分
研修医奨励賞	5分	3分
教育セッション、シンポジウム、ダイバーシティセッション、成人先天性心疾患セミナー	講演時間、質疑応答時間等の進行詳細は個別にご案内申し上げます。	

2. 発表の流れ

(1) 初めに、登壇者（演者・座長・審査員）の出席（接続）確認を取らせていただきます。

運営事務局より事前にご案内いたしました時間に、Zoomにご入室ください。

ご入室されましたら、オペレーターが待機しておりますので、進行について簡単にご説明いたします。

(2) セッション開始：座長がZoomを使用し、オンライン上でセッション開始・進行となります。

(3) 発表：演者の発表は、事前にご提出いただいたスライドビデオを、運営事務局側でLIVE放映いたします。

※会期当日は、指定演題を除き演者の先生ご本人によるご発表はありません。

（共催セミナーは発表自体もリアルタイムのLIVE講演とさせていただきます）

(4) 質疑応答：座長・演者（・YIAは審査員を含む）はZoomを使用し、オンライン上で質疑応答を行います。進行は座長の指示に従ってください。

*発表（スライドビデオ放映）および討論の様子は、WEB開催特設サイト「e-casebook」にて配信いたします。

※会期後のオンデマンド配信はありませんのでご注意ください。

*一般参加者（視聴者）からの質問は、WEB特設サイト「e-casebook」内の質疑投稿欄で受け付けます。討論時間内に座長が投稿欄に届いた質問を適宜読み上げ、演者にご回答いただきます。

※全演者には、質疑応答の際のみオンラインでご登壇いただき、口頭にて質問にお答えいただきます。

【事前準備（座長・演者・審査員共通）】

マイク、スピーカー

- ・事前にZoomのオーディオ設定でマイク、スピーカーをテストし、音量を確認してください。
- ・Zoomの音量の他に、PC本体の音量設定も確認してください。
- ・PC内蔵のマイク、スピーカーも使用可能ですが、ハウリングやエコーなどトラブルが発生しやすいため、WEB会議用のマイク、スピーカー、ヘッドセット（マイク付きヘッドフォンなど）のご使用を推奨いたします。

WEBカメラ

- ・発表、質疑応答の際、PC内蔵のWEBカメラまたは外付けのWEBカメラでご自身の映像を一般参加者（視聴者）に配信いたします。WEBカメラをご準備の上、スイッチを入れた状態でご参加ください。

【当日の流れ】

事前に運営事務局よりメールにてWEBリモート参加情報をご案内いたしますので、そちらからWEB開催会場ページにログインしてください。一旦待機室へ入室となりますが、座長・演者が揃いましたら事務局オペレーター(ホスト)が画面を切り替えます。

【注意事項】

- ・マイク、カメラが使用できるか確認してください。
- ・使用していないアプリケーションは完全に終了してください。
- ・発言する場面以外は必ず音声をミュートにするようにご注意ください。音声のハウリング等の原因となり、他の視聴者が聞きづらくなってしまいます。
- ・質疑応答などで発言したいときは、発言の意思を音声で座長に伝え、発言の許可を得たうえで、必要に応じて所属機関名、氏名を名乗ってから発言してください。音声による質問を行う場合は、音声のミュート解除を忘れずに行い、発言終了後は再度音声をミュートに切り替えてください。
- ・チャットは、座長・演者・審査員・事務局オペレーター(ホスト)のみ使用できます。セッション中、事務局オペレーター(ホスト)から連絡事項がある場合はチャットにてお知らせいたします。一般参加者(視聴者)はチャットの内容を見ることはできません。
- ・セッション中に接続が不安定になってしまい、セッションの進行に支障があると判断される場合には、事務局オペレーター(ホスト)側から強制的にマイク音声ミュートを操作させていただく場合がございますのであらかじめご了承ください。

【座長の皆様へ】

- ・事前に事務局よりご案内します時間までにログインをお願いいたします。
- ・Zoomで設定する氏名は演者や一般参加者(視聴者)が識別できるように、「氏名(漢字)[例：山口 太郎]」としてください。
- ・計時進行は手配いたしておりませんので、発表、質疑応答を含めて時間内で終了するようにご協力ください。ネットワーク接続トラブルも予想されますが、臨機応変なご対応をお願いいたします。
- ・演者が音声のミュート解除を忘れて音声が聞こえない場合、音声ミュートを解除するようにお声掛けをお願いいたします。
- ・一般参加者(視聴者)からの質問は、WEB特設サイト「e-casebook」内の質疑投稿欄で受け付けます。投

稿された質問の中から座長の裁量で選択し、一般参加者(視聴者)の代わりに演者へ適宜質問をお願いいたします。

【演者の皆様へ】

- ・事前に事務局よりご案内します時間までにログインをお願いいたします。
- ・Zoomで設定する氏名は演者や一般参加者(視聴者)が識別できるように、「氏名(漢字)[例：山口 太郎]」としてください。
- ・デスクトップPCの場合はシングルディスプレイをご使用ください。サブディスプレイはトラブル回避のため使用しないでください。また、ノートPCの場合もサブディスプレイは使用しないでください。
- ・発表順になりましたら座長からご紹介がございます。音声ミュートを解除し、演者挨拶に続いて発表を開始してください。
- ・計時進行は手配いたしておりませんので、ご自身で時間の管理をしてください。

リモート発表（Zoomの画面共有機能を使用）される場合

※シンポジウム、ダイバーシティセッション、成人先天性心疾患セミナー、共催セミナーが対象です。

- ・発表データ(発表スライド)は当日までにご準備ください。事前にご提出いただく必要はございません。
- ・Zoomの画面共有機能を使用し、ご自身のPCから発表スライドを操作してご発表ください。
- ・発表開始時の画面共有は、必ず前の演者の発表が完全に終了したことを確認してから行ってください。前の発表が終わらないうちに画面共有を開始すると、前の演者の画面共有(=発表)が停止されてしまいますので十分にご注意ください。
- ・PowerPointおよびKeynoteの発表者ツールの使用はお控えください。画面共有部分とカメラ撮影部分が分割表示されてしまいます。
- ・質疑応答は座長の指示に従っておすすめください。

3. Zoom・通信環境についてのご注意

- ・Zoomの使用は、パソコンの場合はカメラ、マイク機能付き(外付け可)PCを用いること、スマートフォンの場合はGoogle PlayやApple Storeなどから事前にアプリをインストールすることが必要となっております(インストールや使用は無料です)。
- ・Zoomインストールなどを起因とするPCトラブルなどは、事務局では保証しかねますので自己責任のもとご使用をお願いいたします。
- ・各種アプリは最新版にアップデートしてからご利用ください。
- ・有線LAN接続を強く推奨いたします。
- ・ご使用のネット回線・機器の状況によってはリモート通信が不安定になったり、それを原因とした映像等の不具合が発生したりする可能性がございますので、回線状況等にはくれぐれもご留意ください。
- ・予期せずネット環境が乱れる可能性がございます。あらかじめご了承ください。

4. 利益相反 (conflict of interest : COI) 申告について

現在、日本循環器学会では利益相反の申告が必要です。発表される方は、日本循環器学会ホームページ http://www.j-circ.or.jp/coi/coi_index.htm に掲載されています【一般社団法人日本循環器学会「臨床研究の利益相反に関する共通指針」の細則】をご確認いただき、申請見本をダウンロード又は同様式で作製の上、スライドの1枚目までのご呈示をお願いいたします。

5. 若手研究者奨励賞（YIA）セッションでご発表の方へ

優秀者を表彰します。6月5日（土）16：40から第1会場（メインチャンネル）で表彰式を行いますので、発表者または代理の方は、必ず表彰式に参加をお願いいたします。

6. 研修医セッション、メディカルスタッフ奨励賞セッションでご発表の方へ

各セッションで優秀者を表彰します。6月5日（土）16：40から第1会場（メインチャンネル）で表彰式を行いますので、発表者または代理の方は、必ず表彰式に参加をお願いいたします。

7. 若手研究者奨励賞（YIA）セッションの座長、審査員の先生へ

事前に事務局より審査表をメールにてお送りいたしますので、当日、採点をお願いします。
当日の採点・審査表提出方法などの詳細は事務局よりあらためてご案内申し上げます。
（YIAは当日発表時の質問に対する応答も審査基準項目となりますので、ご参加をお願いいたします。）

8. 研修医セッション、メディカルスタッフ奨励賞セッションの座長、審査員の先生へ

事前に事務局より審査表をメールにてお送りいたしますので、当日、採点をお願いします。
当日の採点・審査表提出方法などの詳細は事務局よりあらためてご案内申し上げます。

9. 演題抄録の掲載

全ての演題抄録は日本循環器学会ホームページに掲載します。日本循環器学会ホームページへの掲載にあたって、抄録の著者による校正はいたしませんのであらかじめご了承ください。
訂正等がある場合には、地方会終了後速やかに日本循環器学会事務局（本部事務局）までご連絡ください。

10. 発表資料についての注意事項

他者の著作物の無断転用等、十分にご留意ください。日本循環器学会ならびに第116/第118回日本循環器学会中国・四国合同地方会は、無断転用等に起因するトラブルに対しては一切の責任を負いませんので、ご了承ください。

若手研究者奨励賞（YIA）、研修医奨励賞、メディカルスタッフ奨励賞について

若手研究者、研修医、メディカルスタッフを対象に、エントリーいただきました演題の中から優れた演題を表彰いたします。

評価方法：以下の点につきそれぞれ総合的に評価を行います。

<若手研究者奨励賞（YIA）審査基準>

25点満点

各項目審査基準

最優秀：5点、優秀：4点、普通：3点、やや不可：2点、不可：1点

- ・正しい医学用語の使用
- ・発表時間の厳守と態度
- ・考察
- ・質問に対する応答
- ・循環器臨床に対する貢献度

<研修医奨励賞審査基準>

20点満点

各項目審査基準

最優秀：5点、優秀：4点、普通：3点、やや不可：2点、不可：1点

- ・正しい医学用語の使用
- ・発表時間の厳守
- ・考察
- ・循環器臨床に対する貢献度

<メディカルスタッフ奨励賞審査基準>

20点満点

各項目審査基準

最優秀：5点、優秀：4点、普通：3点、やや不可：2点、不可：1点

- ・正しい医学用語の使用
- ・発表時間の厳守
- ・考察
- ・循環器臨床に対する貢献度

評価、選考は以下の選考委員で行います。

若手研究者奨励賞 (YIA) 審査員

- 中野由紀子 先生 (広島大学大学院医系科学研究科 循環器内科学)
矢野 雅文 先生 (山口大学大学院医学系研究科 器官病態内科学)
西村 元延 先生 (鳥取大学医学部 心臓血管外科学)
田邊 一明 先生 (島根大学医学部 内科学第四)
南野 哲男 先生 (香川大学医学部 循環器・腎臓・脳卒中内科学)
泉谷 裕則 先生 (愛媛大学大学院医学系研究科 心臓血管・呼吸器外科学)
北岡 裕章 先生 (高知大学医学部 老年病・循環器内科学)
佐田 政隆 先生 (徳島大学大学院医歯薬学研究部 循環器内科学)

研修医奨励賞 審査員

- 濱野 公一 先生 (山口大学大学院医学系研究科 器官病態外科学講座)
村上 和司 先生 (香川大学医学部 循環器・腎臓・脳卒中内科学)
金岡 祐司 先生 (川崎医科大学 心臓血管外科学)
吉賀 康裕 先生 (山口大学大学院医学系研究科 器官病態内科学)
秦 広樹 先生 (徳島大学大学院医歯薬学研究部 心臓血管外科)
福 康志 先生 (倉敷中央病院 循環器内科)
山本 一博 先生 (鳥取大学医学部 循環器・内分泌代謝内科)
石川かおり 先生 (香川大学医学部附属病院 総合内科)
萩野 和秀 先生 (鳥取赤十字病院 循環器内科)
大森 浩二 先生 (JCHO りつりん病院 循環器内科)
野間 貴久 先生 (香川大学医学部 循環器内科)
上村 史朗 先生 (川崎医科大学 循環器内科)

メディカルスタッフ奨励賞 審査員

- 山口 修 先生 (愛媛大学大学院医学系研究科 循環器・呼吸器・腎高血圧内科学)
吉栖 正生 先生 (広島大学大学院医系科学研究科 心臓血管生理医学)

座長一覧

教育セッション

6月5日(土) <第1会場>

13:10~13:55 教育セッション1 内科系
香川大学医学部 心臓血管外科学 堀井 泰浩

13:55~14:40 教育セッション1 外科系
高松赤十字病院 心臓血管外科 榊原 裕

6月6日(日) <第1会場>

11:00~11:45 教育セッション2 内科系
鳥取赤十字病院 荻野 和秀

11:45~12:30 教育セッション2 外科系
心臓病センター榊原病院 吉鷹 秀範

シンポジウム

6月5日(土) <第1会場>

15:00~16:40 明日から実践！心不全の地域連携
-中国・四国心不全チームカンファレンス-
鳥取大学医学部 循環器・内分泌代謝内科学分野 衣笠 良治
高知大学医学部 老年病・循環器内科学 久保 亨

ダイバーシティセッション

6月6日(日) <第1会場>

9:00~10:30 ダイバーシティの視点からみたTAVI
鳥取大学医学部 循環器・内分泌代謝内科学 矢田貝菜津子
香川大学医学部 総合診療医学 石川かおり

成人先天性心疾患セミナー

6月6日(日) <第1会場>

14:00~15:30 —成人になったFallot四徴症術後の問題点を再考する—
岡山大学 循環器内科 杜 徳尚
愛媛大学医学部附属病院 移行期・成人先天性心疾患センター 檜垣 高史

若手研究者奨励賞 (YIA)

6月5日(土) <第1会場>

Y01~Y05	9:00~9:50	若手研究者奨励賞(YIA)1 香川大学医学部 循環器・腎臓・脳卒中内科学 愛媛大学大学院医学系研究科 心臓血管・呼吸器外科学	南野 哲男 泉谷 裕則
Y06~Y10	9:50~10:40	若手研究者奨励賞(YIA)2 高知大学医学部 老年病・循環器内科学 徳島大学大学院医歯薬学研究部 循環器内科学	北岡 裕章 佐田 政隆

メディカルスタッフ奨励賞

6月5日(土) <第1会場>

M01~M06	10:40~11:28	メディカルスタッフ奨励賞 愛媛大学大学院医学系研究科 循環器・呼吸器・腎高血圧内科学 広島大学大学院医系科学研究科 心臓血管生理医学	山口 修 吉栖 正生
---------	-------------	--	---------------

研修医奨励賞

6月5日(土) <第2会場>

R01~R05	9:00~9:40	研修医奨励賞1 山口大学大学院医学系研究科 器官病態外科学講座 香川大学医学部 循環器・腎臓・脳卒中内科学	濱野 公一 村上 和司
R06~R10	9:40~10:20	研修医奨励賞2 川崎医科大学 心臓血管外科学 山口大学大学院医学系研究科 器官病態内科学	金岡 祐司 吉賀 康裕
R11~R14	10:20~10:52	研修医奨励賞3 徳島大学大学院医歯薬学研究部 心臓血管外科 倉敷中央病院 循環器内科	秦 広樹 福 康志

6月5日(土) <第3会場>

R15~R19	9:00~9:40	研修医奨励賞4 鳥取大学医学部 循環器・内分泌代謝内科 香川大学医学部附属病院 総合内科	山本 一博 石川かおり
R20~R24	9:40~10:20	研修医奨励賞5 鳥取赤十字病院 循環器内科 JCHO りつりん病院 循環器内科	萩野 和秀 大森 浩二

R25～R28 10:20～10:52 研修医奨励賞6

香川大学医学部 循環器内科 野間 貴久
川崎医科大学 循環器内科 上村 史朗

一般演題

6月5日(土) <第2会場>

O001～O005 15:00～15:40 虚血性心疾患1

倉敷中央病院 循環器内科 門田 一繁
徳島県立中央病院 循環器内科 藤永 裕之

O006～O010 15:40～16:20 虚血性心疾患2

徳島赤十字病院 心臓血管外科 福村 好晃
倉敷中央病院 循環器内科 多田 毅

6月5日(土) <第3会場>

O011～O015 15:00～15:40 弁膜症1

徳島赤十字病院 循環器内科 細川 忍
倉敷中央病院 循環器内科 田中 裕之

O016～O020 15:40～16:20 弁膜症2

高松赤十字病院 心臓血管外科 榊原 裕
愛媛県立中央病院 循環器病センター 岡山 英樹

6月5日(土) <第4会場>

O021～O024 9:00～9:32 心筋炎・心筋症1

香川県立白鳥病院 循環器内科 西角 彰良
県立広島病院 心臓血管外科 三井 法真

O025～O028 9:32～10:04 心筋炎・心筋症2

国立病院機構四国こどもとおとなの医療センター循環器病センター 竹谷 善雄
津山中央病院 循環器内科 柚木 佳

O029～O032 10:04～10:36 心筋炎・心筋症3

三豊総合病院 循環器科 高石 篤志
広島大学原爆放射線医科学研究所 ゲノム障害病理研究分野 東 幸仁

O033～O037 10:36～11:16 心膜・腫瘍

香川県立中央病院 循環器内科 土井 正行
高知大学医学部 心臓血管外科学講座 三浦友二郎

0038~0042 15:00~15:40 不整脈1
 徳島赤十字病院 第一循環器内科 大谷 龍治
 香川大学医学部 循環器・腎臓・脳卒中内科学 石澤 真

0043~0047 15:40~16:20 不整脈2
 福山循環器病院 循環器内科 平松 茂樹
 香川大学医学部 循環器・腎臓・脳卒中内科学 石原 優

6月5日(土) <第5会場>

0048~0051 9:00~9:32 先天性1
 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 心臓血管外科 笠原 真悟
 愛媛県立中央病院 循環器内科 山田 忠克

0052~0055 9:32~10:04 先天性2
 岡山大学 循環器内科 赤木 禎治
 徳島大学大学院医歯薬学研究部 循環器内科学 松浦 朋美

0056~0059 10:04~10:36 静脈
 坂出市立病院 内科 藤田 憲弘
 高松赤十字病院 心臓血管外科 幾野 毅

0060~0062 10:36~11:00 その他1
 坂出市立病院 循環器内科 吉川 圭
 山陰労災病院 循環器内科 尾崎 就一

0063~0065 11:00~11:24 その他2
 市立宇和島病院 循環器内科 大木元明義
 徳島大学大学院医歯薬学研究部 循環器内科学 山田 博胤

0066~0070 15:00~15:40 デバイス1
 高松赤十字病院 循環器内科 外山 裕子
 島根県立中央病院 循環器科 吉田 雅昭

0071~0075 15:40~16:20 デバイス2
 倉敷中央病院 循環器内科 田坂 浩嗣
 松江赤十字病院 循環器内科 城田 欣也

6月6日(日) <第2会場>

0076~0079 9:00~9:32 虚血性心疾患3
 香川大学医学部 循環器内科 三宅 祐一
 川崎医科大学 生理学1 渡部 芳子

O080~O082	9:32~9:56	虚血性心疾患4	香川県立中央病院 循環器内科 山口県立総合医療センター 循環器内科	野坂 和正 池田 安宏
O083~O085	9:56~10:20	虚血性心疾患5	徳島赤十字病院 第三循環器内科 鳥取県立中央病院 心臓内科	岸 宏一 那須 博司
O086~O088	10:20~10:44	肺高血圧、心臓腫瘍	愛媛大学大学院医学系研究科 心臓血管・呼吸器外科学 国立病院機構岡山医療センター 循環器内科	西村 隆 松原 広己
6月6日(日) <第3会場>				
O089~O092	9:00~09:32	心不全1	近森病院 循環器内科 旭川荘療育・医療センター	川井 和哉 新井 禎彦
O093~O096	9:32~10:04	心不全2	近森病院 循環器内科 済生会下関総合病院 循環器内科	中岡 洋子 山田寿太郎
O097~O100	10:04~10:36	心不全3	KKR 高松病院 心臓血管病センター循環器内科 山口大学大学院医学系研究科 病態検査学	高木雄一郎 山本 健
6月6日(日) <第4会場>				
O101~O103	9:00~9:24	大動脈1	香川大学医学部 心臓血管外科学 には耳鼻科・内科心臓血管クリニック	山下 洋一 岡田 健志
O104~O106	9:24~9:48	大動脈2	国立病院機構四国こどもとおとなの医療センター 心臓血管外科 心臓病センター榊原病院 心臓血管外科	下江 安司 平岡 有努
O107~O109	9:48~10:12	末梢血管1	香川大学医学部 循環器・腎臓疾患地域医療学講座 鳥取県立厚生病院 救急・集中治療室／血管外科	辻 哲平 浜崎 尚文
O110~O113	10:12~10:44	末梢血管2	愛媛県立中央病院 循環器内科 福山市民病院 心臓血管外科	日浅 豪 喜岡 幸央

日程表 (6月5日(土) LIVE 配信)

	第1会場	第2会場	第3会場
8:55			
9:00	開会式		
	若手研究者奨励賞 (YIA) 1 (Y01~Y05) 座長: 南野 哲男、泉谷 裕則	研修医奨励賞 1 (R01~R05) 座長: 濱野 公一、村上 和司	研修医奨励賞 4 (R15~R19) 座長: 山本 一博、石川かおり
9:50	若手研究者奨励賞 (YIA) 2 (Y06~Y10) 座長: 北岡 裕章、佐田 政隆	研修医奨励賞 2 (R06~R10) 座長: 金岡 祐司、吉賀 康裕	研修医奨励賞 5 (R20~R24) 座長: 荻野 和秀、大森 浩二
10:40	メディカルスタッフ奨励賞 (M01~M06) 座長: 山口 修、吉栖 正生	研修医奨励賞 3 (R11~R14) 座長: 秦 広樹、福 康志	研修医奨励賞 6 (R25~R28) 座長: 野間 貴久、上村 史朗
11:28			
11:40	評議員会 (WEB会議)		
12:10			
12:15	ランチョンセミナー1 座長: 中野由紀子 演者: 山下 武志 共催: プリストル・マイヤーズ スクイブ 株式会社/ファイザー株式会社	ランチョンセミナー2 第一部 講演 座長: 南野 哲男 演者: 赤阪 隆史 第二部 パネルディスカッション 座長: 土井 正行 パネリスト: 大島 清孝、小笠原 梢、 外山 裕子、西田 幸司、村上 和司 共催: アボットメディカルジャパン合同会社	ランチョンセミナー3 座長: 野間 貴久 演者: 津端由佳里 共催: 第一三共株式会社
13:05			
13:10	教育セッション1 内科系 座長: 堀井 泰浩 演者: 伊刈 裕二 外科系 座長: 榊原 裕 演者: 湊谷 謙司		
14:40			
15:00	シンポジウム 「明日から実践!心不全の地域連 携 -中国・四国心不全チームカン ファレンス-」 座長: 衣笠 良治、久保 亨 演者: 日高 貴之、久保 亨 水田栄之助、高石 篤志	虚血性心疾患 1 (O001~O005) 座長: 門田 一繁、藤永 裕之	弁膜症 1 (O011~O015) 座長: 細川 忍、田中 裕之
		虚血性心疾患 2 (O006~O010) 座長: 福村 好晃、多田 毅	弁膜症 2 (O016~O020) 座長: 榊原 裕、岡山 英樹
16:40	表彰式		
17:00			

第4会場		第5会場		第6会場	
9:00	心筋炎・心筋症1 (O021~O024) 座長:西角 彰良、三井 法真	9:00	先天性1 (O048~O051) 座長:笠原 真悟、山田 忠克	9:30	
9:32	心筋炎・心筋症2 (O025~O028) 座長:竹谷 善雄、柚木 佳	9:32	先天性2 (O052~O055) 座長:赤木 禎治、松浦 朋美		
10:04	心筋炎・心筋症3 (O029~O032) 座長:高石 篤志、東 幸仁	10:04	静脈 (O056~O059) 座長:藤田 憲弘、幾野 毅		
10:36	心膜・腫瘍 (O033~O037) 座長:土井 正行、三浦友二郎	10:36	その他1 (O060~O062) 座長:吉川 圭、尾崎 就一		DVDセッション1
11:16		11:00	その他2 (O063~O065) 座長:大木元明義、山田 博胤	11:30	
		11:24			
15:00	不整脈1 (O038~O042) 座長:大谷 龍治、石澤 真	15:00	デバイス1 (O066~O070) 座長:外山 裕子、吉田 雅昭	14:40	
15:40	不整脈2 (O043~O047) 座長:平松 茂樹、石原 優	15:40	デバイス2 (O071~O075) 座長:田坂 浩嗣、城田 欣也		DVDセッション2
16:20		16:20		16:40	

日程表 (6月6日(日) LIVE 配信)

	第1会場	第2会場	第3会場
9:00	<p>ダイバーシティセッション 「ダイバーシティの 視点からみたTAVI」 座長：矢田貝菜津子、石川かおり 演者：戸田 洋伸、福田 幸弘、 浪口 謙治、橋本 歩、 石杉 卓也、西内 聡士、 南 美智枝</p>	<p>虚血性心疾患3 (O076~O079) 座長：三宅 祐一、渡部 芳子</p>	<p>心不全1 (O089~O092) 座長：川井 和哉、新井 禎彦</p>
9:32		<p>虚血性心疾患4 (O080~O082) 座長：野坂 和正、池田 安宏</p>	<p>心不全2 (O093~O096) 座長：中岡 洋子、山田寿太郎</p>
9:56		<p>虚血性心疾患5 (O083~O085) 座長：岸 宏一、那須 博司</p>	<p>心不全3 (O097~O100) 座長：高木雄一郎、山本 健</p>
10:30		<p>肺高血圧、心臓腫瘍 (O086~O088) 座長：西村 隆、松原 広己</p>	
10:44			
11:00	<p>教育セッション2</p> <p>内科系 座長：荻野 和秀 演者：筒井 裕之</p> <p>外科系 座長：吉鷹 秀範 演者：大木 隆生</p>		
12:30			
12:50	<p>ランチョンセミナー4 座長：南野 哲男 演者：朝倉 正紀</p> <p>共催：小野薬品工業株式会社/ アストラゼネカ株式会社</p>		
13:40			
14:00	<p>成人先天性心疾患セミナー 「一人になったFallot四徴症 術後の問題点を再考する」 座長：杜 徳尚、檜垣 高史 演者：杜 徳尚、大河 啓介 川人 智久</p>		
15:30	<p>閉会式</p>		
15:35			

第4会場

9:00	大動脈1 (O101~O103) 座長: 山下 洋一、岡田 健志
9:24	大動脈2 (O104~O106) 座長: 下江 安司、平岡 有努
9:48	末梢血管1 (O107~O109) 座長: 辻 哲平、浜崎 尚文
10:12	末梢血管2 (O110~O113) 座長: 日浅 豪、喜岡 幸央
10:44	
12:50	ランチョンセミナー5 座長: 中野由紀子 演者: 坂東 重信 共催: バイエル薬品株式会社
13:40	

第5会場

9:00	DVDセッション3
11:00	

教育セッション

1. 6月5日(土) 13:10~14:40 第1会場

内科系

座長：香川大学医学部 心臓血管外科学 堀井 泰浩

「これからのPCI」

東海大学医学部 循環器内科 伊苺 裕二

外科系

座長：高松赤十字病院 心臓血管外科 榊原 裕

「ステントグラフト留置術後の人工血管置換術」

京都大学 心臓血管外科 湊谷 謙司

2. 6月6日(日) 11:00~12:30 第1会場

内科系

座長：鳥取赤十字病院 荻野 和秀

「急性・慢性心不全診療ガイドライン2021年フォーカスアップデート版」

九州大学大学院医学研究院 循環器内科学 筒井 裕之

外科系

座長：心臓病センター榊原病院 吉鷹 秀範

「大動脈ステントグラフト術の過去・現在・未来」

東京慈恵会医科大学外科学講座 血管外科 大木 隆生

シンポジウム

6月5日(土) 15:00~16:40 第1会場

明日から実践！心不全の地域連携 -中国・四国心不全チームカンファレンス-

座長：鳥取大学医学部 循環器・内分泌代謝内科学分野 衣笠 良治
高知大学医学部 老年病・循環器内科学 久保 亨

「広島県心臓いきいき推進事業からみた心不全地域連携の効果と課題」

県立広島病院 脳心血管センター 日高 貴之

「高知県における心不全患者マネジメントの課題と取り組み」

高知大学医学部 老年病・循環器内科学 久保 亨

「当院での心不全多職種介入について」

山陰労災病院 循環器内科 水田栄之助

「コントロール不良心不全症例での地域連携を考える」

三豊病院循環器病センター 高石 篤志

コメンテーター：広島大学大学院医系科学研究科 循環器内科学 医師 北川 知郎

近森病院 看護部 心不全認定看護師 久家 由美

心臓病センター榊原病院 薬剤部 薬剤師 浦上 悠

市立宇和島病院 リハビリテーション科 理学療法士 中屋 雄太

近森病院 臨床栄養部 管理栄養士 宮島 功

松江赤十字病院 医療社会事業課 医療ソーシャルワーカー 瀬藤 亮太

アマノリハビリテーション病院 在宅医 天野 純子

ダイバーシティセッション

6月6日(日) 9:00~10:30 第1会場

ダイバーシティの視点からみたTAVI

座長：鳥取大学医学部 循環器・内分泌代謝内科学 矢田貝菜津子
香川大学医学部 総合診療医学 石川かおり

「循環器内科医の立場から」

岡山大学 循環器内科 戸田 洋伸

「循環器内科医の立場から」

広島大学大学院医系科学研究科 循環器内科学 福田 幸弘

「心臓外科医の立場から」

愛媛大学大学院医学系研究科 心臓血管・呼吸器外科学 浪口 謙治

「放射線技師の立場から」

山口大学医学部附属病院 放射線部 橋本 歩

「臨床検査技師の立場から」

鳥取大学医学部附属病院 検査部 石杉 卓也

「臨床工学技士の立場から」

徳島赤十字病院医療技術部 臨床工学技術課 西内 聡士

「看護師の立場から」

高松赤十字病院 看護部 南 美智枝

コメンテーター：広島大学大学院医系科学研究科 循環器内科学 宇都宮裕人

山口大学大学院医学系研究科 器官病態内科学講座 立石 裕樹

島根大学医学部附属病院 MEセンター 糸賀 聖人

近森病院 循環器内科 菅根 裕紀

高松赤十字病院 循環器内科 宮崎晋一郎

成人先天性心疾患セミナー

6月6日(日) 14:00~15:30 第1会場

—成人になったFallot四徴症術後の問題点を再考する—

座長：岡山大学 循環器内科 杜 徳尚
愛媛大学医学部附属病院 移行期・成人先天性心疾患センター 檜垣 高史

セッション紹介：岡山大学 循環器内科 赤木 禎治

「循環器内科における成人先天性心疾患診療：JROADから見えてきた新たな潮流」

Keynote Lecture：筑波大学医学医療系 循環器内科 石津 智子

「ファロー四徴症のライフステージ～ドロップアウト・妊娠・出産・エイジング～を考える」

症例検討：愛媛大学医学部附属病院 移行期・成人先天性心疾患センター 赤澤 祐介
檜垣 高史、河本 敦、千阪 俊行、太田 雅明、高田 秀実、打田 俊司

コメンテーター：広島市立広島市民病院 小児科 中川 直美

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 心臓血管外科 小谷 恭弘

「成人期ファロー四徴症の臨床像と画像診断」

岡山大学 循環器内科 杜 徳尚

「成人期ファロー四徴症と不整脈」

香川県立中央病院 循環器内科 大河 啓介

「成人期ファロー四徴症の再手術：適応と予後」

国立病院機構四国こどもとおとなの医療センター 心臓血管外科 川人 智久

DVD セッション

6月5日(土) 9:30~11:30 第6会場

6月5日(土) 14:40~16:40 第6会場

6月6日(日) 9:00~11:00 第5会場

ランチョンセミナー

1. 6月5日(土) 12:15~13:05 第1会場

座長：広島大学大学院医系科学研究科 循環器内科学 中野由紀子

「人の老化を考え抗凝固療法を眺める」

公益財団法人心臓血管研究所 山下 武志

共催：ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 / ファイザー株式会社

2. 6月5日(土) 12:15~13:05 第2会場

第一部 講演

座長：香川大学医学部 循環器・腎臓・脳卒中内科学 南野 哲男

「FFR30周年に学ぶ心筋虚血評価の現状と将来」

和歌山県立医科大学 循環器内科 赤阪 隆史

第二部 パネルディスカッション

座長：香川県立中央病院 循環器内科 土井 正行

パネリスト：市立宇和島病院 循環器内科 大島 清孝

吉野川医療センター 循環器科 小笠原 梢

高松赤十字病院 循環器内科 外山 裕子

近森病院 循環器内科 西田 幸司

香川大学医学部 循環器・腎臓・脳卒中内科学 村上 和司

(五十音順)

共催：アボットメディカルジャパン合同会社

3. 6月5日(土) 12:15～13:05 第3会場

座長：香川大学医学部 循環器・腎臓・脳卒中内科学 野間 貴久

「静脈血栓塞栓症とがん ～最新のリアルワールドエビデンス～」

島根大学医学部附属病院 呼吸器・化学療法内科 津端由佳里

共催：第一三共株式会社

4. 6月6日(日) 12:50～13:40 第1会場

座長：香川大学医学部 循環器・腎臓・脳卒中内科学 南野 哲男

「新規心不全治療薬を心不全診療にどのように活かしていくか?～ガイドラインアップデートをふまえて～」

兵庫医科大学 循環器・腎透析内科学講座 朝倉 正紀

共催：小野薬品工業株式会社／アストラゼネカ株式会社

5. 6月6日(日) 12:50～13:40 第4会場

座長：広島大学大学院医系科学研究科 循環器内科学 中野由紀子

「超高齢社会における心房細動患者に対する抗凝固療法について」

香川県立白鳥病院 坂東 重信

共催：バイエル薬品株式会社

若手研究者奨励賞 (YIA)

6月5日 (土)

第1会場

審査員：中野由紀子／矢野 雅文／西村 元延／田邊 一明

9：00～9：50 若手研究者奨励賞 (YIA) 1 座長：南野 哲男／泉谷 裕則

Y01 連続吻合による大動脈弁置換術の手術手技

広島市立広島市民病院 心臓血管外科

横山 昌平、田村健太郎、大島 祐、高尾賢一朗、吉田 賢司、佐伯 宗弘、
立石 篤史、柚木 継二、久持 邦和

Y02 弓部大動脈瘤に対する当院のステントグラフト治療成績 ～ Frailty の観点から～

鳥取大学 医学部附属病院 心臓血管外科

森本 健一、吉川 泰司、仁井 陸冬、熊谷 国孝、堀江 弘夢、大野原岳史、
岸本祐一郎、原田 真吾、西村 元延

Y03 心房細動患者における新たな左心耳血栓リスク予測因子について

広島大学大学院医系科学研究科 循環器内科学

植田 裕介、宇都宮裕人、高張 康介、竹本 創、泉 可奈子、板倉 希帆、
日高 貴之、中野由紀子

Y04 低用量ペプリジルによる持続性心房細動に対する PVI 単独治療の効果予測

香川県立中央病院 循環器内科

須藤 雄也、大河 啓介、津島 龍、岡 明宏、清山 浩介、高木 航、
尾崎 正和、十河 将弘、鶴川 聡子、岡田 知明、野坂 和正、高橋 正彦、
土井 正行

Y05 ループ利尿薬使用下における心保護薬併用療法の有用性

¹徳島大学病院 循環器内科、²徳島大学病院 地域循環器内科学分野

大櫛祐一郎¹、楠瀬 賢也¹、伊勢 孝之¹、山口 浩司¹、八木 秀介¹、福田 大受¹、
山田 博胤²、添木 武¹、若槻 哲三¹、佐田 政隆¹

9：50～10：40 若手研究者奨励賞 (YIA) 2 座長：北岡 裕章／佐田 政隆

Y06 マクロファージの DNA 分解機構が動脈硬化に与える影響

¹徳島大学病院 検査部、²徳島大学大学院医歯薬学研究部 循環器内科

数藤久美子¹、福田 大受²、佐田 政隆²

Y07 急性心筋梗塞に心破裂を合併した一例

国立病院機構岩国医療センター 循環器内科

松尾 啓太

Y08 高齢者における夏季の時間別気温変動と虚血性心疾患による救急搬送との関連

¹岡山大学病院 循環器内科、²岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 疫学・衛生学分野

藤本 竜平^{1,2}、鈴木 越治²、中村 一文¹、頼藤 貴志²、伊藤 浩¹

Y09 遠位橈骨動脈アプローチによる CAG および PCI は、80歳以上の高齢者においても有用か
きたじま田岡病院 循環器内科
高島 啓、篠原 昇一

Y10 急性肺血栓塞栓症の再発を契機に慢性血栓閉塞性肺高血圧症と診断された一例

¹国立病院機構 岡山医療センター 循環器内科、
²国立病院機構 岡山医療センター 臨床研究部、
³国立病院機構 岡山医療センター リハビリテーション科
小橋宗一郎¹、下川原裕人¹、兼澤 弥咲¹、駿河 宗城¹、林 和菜¹、宮城 文音¹、
杵山 陽一¹、重歳 正尚¹、田淵 勲¹、小川 愛子²、西崎 真里³、渡邊 敦之¹、
松原 広己¹

メディカルスタッフ奨励賞

6月5日 (土)

第1会場

10:40~11:28 メディカルスタッフ奨励賞 座長：山口 修／吉栖 正生

M01 3DOCT における側枝入口部描出パターンと冠動脈 CT の分岐角度の関係

¹山口大学 医学部附属病院 ME 機器管理センター、
²山口大学大学院 医学系研究科 器官病態内科学
小野寺咲乃¹、宮崎 要介²、藤村 達大²、竹中 仁²、赤瀬 英亮²、岡村 誉之²、
矢野 雅文²

M02 心アミロイドーシスに対する心臓リハビリテーションの可能性

¹市立宇和島病院 リハビリテーション科、
²高知大学大学院医療学専攻 老年病・循環器内科学分野、
³市立宇和島病院 循環器内科、⁴高知大学医学部 老年病・循環器内科学
中屋 雄太^{1,2}、大木元明義³、北岡 裕章⁴

M03 緊急入院した心不全増悪時の症状に関連する要因

鳥取赤十字病院 HCU
濱本 奈未、済木 由紀、葉狩 靖代、三宅 輩弥、野口 法保、荻野 和秀

M04 心不全患者の再入院抑制について、管理栄養士の立場から考える

¹呉共済病院 栄養指導科、²呉共済病院 循環器内科
沖野 優佳¹、川口 健一¹、土肥 由裕²

M05 心不全を持つ当施設デイケア利用者の臨床経過についての調査

¹三豊総合病院企業団 介護老人保健施設 わたつみ苑 リハビリテーション科、
²三豊総合病院企業団 リハビリテーション科、³三豊総合病院企業団 循環器病センター
久保 輝明¹、片桐 悠也¹、前田 康介¹、新田翔一郎¹、三村 知之¹、木村 啓介²、
高石 篤志³

M06 入院前から退院後の医薬品適正使用に向けた取り組み

¹KKR 高松病院 薬剤科、²KKR 高松病院 循環器内科
上野 良夫¹、玉木真紀子¹、伊原木沙智代¹、三枝 貢¹、眞鍋 伸次¹、守家 聖二²、
黒住 瑞紀²、難波 経立²、松元 一郎²、高木雄一郎²

研修医奨励賞

6月5日 (土)

第2会場

9:00~9:40 研修医奨励賞1

座長：濱野 公一／村上 和司

R01 血行再建を行った特発性冠動脈解離の一例

松江赤十字病院循環器内科

山本 悠介、辻本 大起、城田 欣也、井上 義明、石井 裕繁、清水 孝史、
岩崎洋一郎、古原 聡

R02 当院でのFFRCT解析の使用経験について

¹徳島県立中央病院 医学教育センター、²徳島県立中央病院 循環器内科

立石 聖士^{1,2}、飯間 努²、森川 志野²、川田 篤志²、岡田 歩²、仁木 敏之²、
山本 浩史²、藤永 裕之²

R03 neoatherosclerosis の plaque rupture が原因と考えられた再発性急性心不全の1例

岡山市立市民病院

宮木 亮輔、辻 真弘、植木 悠太、齋藤 映介、河村 浩平、小野 環、
時岡 浩二、大江 透、河合 勇介

R04 撓骨動脈穿刺後2週間で指摘された仮性瘤の1例

¹三豊総合病院 卒後臨床研修センター、²三豊総合病院

森 滉平¹、高石 篤志²、飯田 倫公²、岸之上隆雄²、森 久寿²、山地 達也²、
谷本 匡史²、大西 伸彦²

R05 仮性動脈瘤に対して超音波ガイド下トロンビン注入療法，ステントグラフト内挿術により治療し得た2例

JA 徳島厚生連 吉野川医療センター 循環器科

藤本 将太、荒瀬 裕己、高橋 智子、小笠原 梢、山本 隆、河野 和弘、
角谷 昭佳

9:40~10:20 研修医奨励賞2

座長：金岡 祐司／吉賀 康裕

R06 弓部大動脈瘤周術期に前下行枝が新規に閉塞した心筋梗塞

¹高松赤十字病院 卒後臨床研修センター、²高松赤十字病院 心臓血管外科、

³高松赤十字病院 循環器内科

川口 圭吾¹、榊原 裕²、西尾 博臣²、外山 裕子³、瀧波 裕之³、萬谷 薫³、
幾野 毅²、関 勇輔²、西村 和修²

R07 演題取下げ

R08 心室細動蘇生後に冠攣縮性狭心症の診断に至った一例

徳山中央病院 循環器内科

横井 一樹、田中 正和、松山 哲也、矢野 泰健、中嶋 佑輔、平塚 淳史、
原田 希、岩見 孝景、分山 隆敏、小川 宏

R09 急性心筋梗塞に合併した心室中隔穿孔に対し IMPELLA® を用いて循環管理を行った2症例

¹社会医療法人近森会 近森病院 臨床研修部 研修医、

²社会医療法人近森会 近森病院 循環器内科

黒川 夢彦¹、西村 祐希²、菅根 裕紀²、中岡 洋子²、窪川 渉一²、川井 和哉²

R10 狭小弁輪、上行大動脈の高度石灰化を伴う severe AS に対して apico aortic conduit bypass 手術を施行した1例

JCHO 徳山中央病院循環器内科

岡本 嵩史、分山 隆敏、矢野 泰健、中嶋 佑輔、松山 哲也、平塚 淳史、
原田 希、田中 正和、岩見 孝景

10:20~10:52 研修医奨励賞3

座長：秦 広樹／福 康志

R11 Sapien3を用いた TAV in SAV 2例の報告：TF と TA

¹近森病院 臨床研修部、²近森病院 心臓血管外科、³近森病院 循環器内科

森河内 萌¹、入江 博之²、川井 和哉³、窪川 渉一³、西田 幸司³、中岡 洋子³、
手嶋 英樹²、田井 龍太²、衣笠 由祐²、菅根 裕紀³、西村 祐希³、枝木 大治²

R12 閉塞性肥大型心筋症を合併した重症大動脈弁狭窄症に対して経カテーテル大動脈弁置換術を行った1例

¹愛媛大学医学部附属病院 総合臨床研修センター、

²愛媛大学医学部附属病院 循環器・呼吸器・腎高血圧内科学講座

本田 遼佑¹、宮崎 慈大²、西村 和久²、青野 潤²、上谷 晃由²、東 晴彦²、
三好 徹²、永井 啓行²、池田俊太郎²、山口 修²

R13 ST 上昇型急性心筋梗塞後の機能性僧帽弁閉鎖不全症に対して経皮的カテーテル僧帽弁形成術が有用であった1例

愛媛県立中央病院

黒川 慶昇、日浅 豪、風谷 卓郎、松田 健翔、重松 達哉、川村 豪、
石戸谷 浩、岡山 英樹

R14 右室梗塞を合併した Kounis 症候群の一例

¹近森病院臨床研修部、²近森病院循環器内科

小林 海里¹、西村 祐希²、小松 洵也²、菅根 裕紀²、細田 勇人²、今井龍一郎²、
中岡 洋子²、三戸 森児²、西田 幸司²、渡邊 圭介²、關 秀一²、窪川 渉一²、
川井 和哉²、深谷 眞彦²、浜重 直久²

第3会場

9:00~9:40 研修医奨励賞4

座長：山本 一博／石川かおり

R15 非チフス性サルモネラ属菌の関与が疑われた劇症型心筋炎の1例

¹市立宇和島病院 臨床研修管理部 初期研修医、²市立宇和島病院 循環器内科

藤本 裕¹、大木元明義²、田坂 達郎²、渡部 勇太²、河野 珠美²、大島 清孝²、
濱田 希臣²

R16 入院経過中に劇症化に至り、補助循環により救命しえた心筋炎の1例

徳島赤十字病院 循環器内科

小原 孝仁、栗本 真吾、原田 貴臣、田村 洋人、重清 沙織、瀬野 明穂、
泉 智子、米田 浩平、當別當洋平、元木康一郎、小倉 理代、宮島 等、
弓場健一郎、高橋 健文、細川 忍、岸 宏一、大谷 龍治

R17 急性心筋炎における重症化の予測因子の検討

岡山医療センター

近間 俊介、渡邊 敦之、駿河 宗城、兼澤 弥咲、林 和菜、小橋宗一郎、
宮城 文音、杵山 陽一、田渕 勲、重歳 正尚、下川原裕人、佐原 伸二、
松原 広己

R18 心尖部心室瘤を合併した心室中部閉塞性肥大型心筋症の1例

¹津山中央病院 初期研修医、²津山中央病院 循環器内科、³津山中央病院 心臓血管外科

松浦 秀樹¹、遠藤 豊宏²、澤田 覚²、難波 悠介²、田渕 真基²、森本 芳正²、
井田 潤²、柚木 佳²、岡 岳文²、松本 三明³

R19 たこつぼ型心筋症を3回繰り返した症例の検討

¹近森病院 臨床研修部、²近森病院 循環器内科

木下 敦夫¹、細田 勇人²、西村 祐希²、小松 洵也²、菅根 裕紀²、今井龍一郎²、
中岡 洋子²、西田 幸司²、渡辺 圭介²、関 秀一²、窪川 渉一²、川井 和哉²

9：40～10：20 研修医奨励賞5

座長：荻野 和秀／大森 浩二

R20 乳癌術後化学療法中にうっ血性心不全を発症したがん治療関連心機能障害の1例

¹国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター 臨床研修部、²同 循環器内科

藤井 友優¹、坂井 拓海²、岡 俊治²、柏原 彩乃²、住元 庸二²、下永 貴司²、
木下 晴之²、市川 織絵²、杉野 浩²

R21 ペースメーカー植え込み後、持続性心室頻拍を契機に心臓限局性サルコイドーシスの診断に至った1例

¹愛媛県立中央病院 臨床研修センター、²愛媛県立中央病院 循環器内科

田丸屋麟太郎¹、岡山 英樹²、城戸 信輔²、青野 哲哉²、松田 健翔²、田中 裕太²、
細川 沙生²、小崎 哲也²、川村 豪²、重松 達哉²、檜垣 彰典²、川田 好高²、
日浅 豪²、山田 忠克²

R22 交通事故を契機に発見された、心臓サルコイドーシスの1例

徳山中央病院 循環器内科

三宅 達也、原田 希、松山 哲也、矢野 泰健、中嶋 佑輔、平塚 淳史、
田中 正和、岩見 孝景、分山 隆敏

R23 Dual source CT による dual energy imaging が肺動脈血栓症との鑑別に有用であった肺動脈血管内膜肉腫の1例

¹愛媛大学 医学部附属病院 総合臨床研修センター、

²愛媛大学 大学院 循環器・呼吸器・腎高血圧内科学

小池 翔太¹、上谷 晃由²、宮崎 滋大²、三好 徹²、川上 大志²、東 晴彦²、
稲葉 慎二²、青野 潤²、永井 啓行²、西村 和久²、池田俊太郎²、井上 勝次²、
山口 修²

R24 僧帽弁逸脱症に対する治療方針の決定にハンドグリップ右心カテーテル検査が有効であった1例

¹愛媛大学臨床研修センター、

²愛媛大学大学院医学系研究科 循環器・呼吸器・腎高血圧内科学 循環器内科

竹本 隼¹、三好 徹²、赤澤 祐介²、川上 大志²、東 晴彦²、佐々木康浩²、
上谷 晃由²、青野 潤²、永井 啓行²、西村 和久²、井上 勝次²、池田俊太郎²、
山口 修²

10:20~10:52 研修医奨励賞6

座長：野間 貴久／上村 史朗

R25 経静脈リード ICD 植込みを行った先天性 QT 延長症候群の1例

徳山中央病院 循環器内科

山下 真弘、平塚 淳史、分山 隆敏、岩見 孝景、田中 正和、原田 希、
中嶋 佑輔、松山 哲也、矢野 泰健、小川 宏

R26 心臓移植適応におけるピットフォール：腎機能障害～定常流と拍動流を再考する～

¹愛媛大学医学部附属病院総合臨床研修センター、

²愛媛大学大学院医学系研究科 循環器・呼吸器・腎高血圧内科学、

³愛媛大学大学院医学系研究科 心臓血管・呼吸器外科学、

⁴広島市立広島市民病院 循環器内科、⁵広島市立安佐市民病院 循環器内科

大原健太郎¹、青野 潤²、三好 徹²、東 晴彦²、赤澤 祐介²、川上 大志²、
永井 啓行²、西村 和久²、井上 勝次²、西村 隆³、池田俊太郎²、小田 登⁵、
大井 邦臣⁴、西岡 健司⁴、泉谷 裕則³、山口 修²

R27 稀な原因と思われる静脈血栓塞栓症（VTE）の一例

¹高知赤十字病院 初期臨床研修、²高知赤十字病院 循環器内科、

³高知赤十字病院 内科

川田 希¹、高橋 有紗²、西村 拓哉²、古谷 敏昭²、川田 泰正²、溝渕 樹³

R28 干し芋の過剰摂取が一因となった高K血症の2症例

¹市立宇和島病院 臨床研修管理部、²市立宇和島病院 循環器内科

柳原 千秋¹、大木元明義²、田坂 達郎²、渡部 勇太²、河野 珠美²、大島 清孝²、
濱田 希臣²

一般演題

6月5日 (土)

第2会場

15:00~15:40 虚血性心疾患1

座長：門田 一繁／藤永 裕之

O001 超高精細冠動脈CTが石灰化病変のFFRct評価に有用であったと考えられた一例

¹山口大学大学院 医学系研究科 器官病態内科学、²山口大学医学部附属病院 放射線部、

³山口大学大学院医学系研究科 放射線医学講座

宮崎 要介¹、岡村 誉之¹、藤村 達大¹、赤瀬 英亮¹、上原 拓也²、岡田 宗正³、
矢野 雅文¹

O002 当院におけるFFR-CTの検討

高松赤十字病院 循環器内科

谷 良介、外山 裕子、吉田 直史、山田 桂嗣、津島 翔、宮崎晋一郎、
寒川 睦子、瀧波 裕之、多田 典弘、末澤 知聡

O003 冠動脈解離がRCA末梢まで進展し、ステント留置後にScoring balloonにてリエントリー作成しbail outした一例

鳥取県立中央病院

井上 直也、影嶋 健二、菅 敏光、那須 博司、吉田 泰之

O004 急性冠症候群症例におけるPropensity scoreを用いたOCTガイドとIVUSガイド緊急PCIの臨床成績に関する検討

川崎医科大学 循環器内科

岡本 公志、山田亮太郎、久米 輝善、根石 陽二、上村 史朗

O005 OCTにおける石灰化スコアとStent Expansion Indexの関連

香川県立中央病院

岡田 知明、津島 龍、岡 明宏、清山 浩介、高木 航、尾崎 正知、
十河 将弘、鶴川 聡子、野坂 和正、高橋 正彦、大河 啓介、坂根 弘祐、
土井 正行

15:40~16:20 虚血性心疾患2

座長：福村 好晃／多田 毅

O006 亜急性心筋梗塞に心筋解離を合併した一例

¹島根大学医学部附属病院 循環器内科、²島根大学医学部附属病院 検査部

田邊 淳也¹、山口 一人¹、岡崎 浩一¹、古志野海人¹、坂本 孝弘¹、安田 優¹、
森田 祐介¹、大嶋 丈史¹、川原 洋¹、大内 武¹、香川 雄三¹、渡邊 伸英¹、
遠藤 昭博¹、吉富 裕之²、田邊 一明¹

O007 右心室へ穿孔した冠動脈破裂の一例

広島市立安佐市民病院 循環器内科

塩田 日子、香川 英介、加藤 雅也、小田 登、國田 英司、永井 道明、
山根 彩、小畠 啓史、大澤 文乃、石橋 直樹、高橋 和希、土手 慶五

O008 当院での急性心筋梗塞後心室中隔穿孔に対する左室切開でのダブルパッチによる infarct exclusion 変法の検討

広島大学病院 心臓血管外科

井上 理紗、高橋 信也、高崎 泰一、片山桂次郎、江村 尚悟、清水 春菜、
高田 善章

O009 急性冠症候群に特発性食道破裂を伴った1例

¹広島市立安佐市民病院 循環器内科、²広島市立安佐市民病院 消化器外科

國田 英司²、高橋 和希¹、石橋 直樹¹、塩田 日子¹、小島 啓史¹、大澤 文乃¹、
山根 彩¹、永井 道明¹、香川 英介¹、小田 登¹、加藤 雅也¹、青木 義朗²、
土手 慶五¹

O010 時間の経過した急性前壁梗塞に対して IMPELLA での心不全管理後、待機的血行再建を行った一例

鳥取大学医学部附属病院 循環器内科

渡部 友視、赤坂 俊彦、山本 一博

第3会場

15:00~15:40 弁膜症1

座長：細川 忍／田中 裕之

O011 診断に難渋した急性心筋梗塞後の僧帽弁閉鎖不全の一例

鳥取市立病院循環器内科

田淵 真基、森谷 尚人、戸杉 夏樹、中村 悠大

O012 僧帽弁置換術後早期に Structural Valve Deterioration をきたし急性僧帽弁閉鎖不全症を発症した1例

¹近森病院 循環器内科、²近森病院 心臓血管外科

鈴木 隆宏¹、菅根 裕紀¹、中岡 洋子¹、窪川 渉一¹、入江 博之²、川井 和哉¹

O013 S字状中隔による左室流出路狭搾および三尖僧帽弁による僧帽弁閉鎖不全症の関与による失神を繰り返した一例

津山中央病院 心臓血管センター 循環器内科

今村 繭子、山中 俊明、宮原 克徳、福田 能丈、山口 聡美、遠藤 豊宏、
諸國元太郎、森本 芳正、井田 潤、柚木 佳、岡 岳文

O014 下大静脈フィルター留置患者に経カテーテル的僧帽弁形成術 (MitraClip[®]) を施行した一例

¹広島大学大学院医系科学研究科 循環器内科学、

²広島大学大学院医系科学研究科 外科学

東原 佑¹、池永 寛樹¹、中野 貴之¹、武田 充史¹、森田 裕一¹、新田 和宏¹、
渡邊 紀晶¹、宇都宮裕人¹、石橋 堅¹、高崎 泰一²、福田 幸弘¹、栗栖 智¹、
高橋 信也²、中野由紀子¹

O015 Trifecta 早期人工弁不全に対する再人工弁置換術を行った一例

川崎医科大学総合医療センター 総合外科

渡邊 達也、徳永 宜之、丸野 恵太、吉田 英生、杭ノ瀬昌彦

15:40~16:20 弁膜症2

座長：榊原 裕／岡山 英樹

O016 重症大動脈弁狭窄症に対して経カテーテル的大動脈弁置換術を施行し10年半の経過をフォローできた一例

¹倉敷中央病院 循環器内科、²倉敷中央病院 心臓血管外科
川畑 徳馬¹、福 康志¹、門田 一繁¹、小宮 達彦²

O017 Valve-frame infolding による高度の弁周囲逆流をきたした大動脈弁狭窄症の1例

岡山大学病院 循環器内科
戸田 洋伸、三木 崇史、横濱 ふみ、卜部 力、高谷 陽一、赤木 達、
赤木 禎治、中村 一文、森田 宏、伊藤 浩

O018 右鎖骨下動脈アプローチを行った TAVI の1例

¹徳島大学 心臓血管外科、²徳島大学 循環器内科
藤本 鋭貴¹、佐村 高明¹、菅野 幹雄¹、北市 隆¹、門田 宗之²、川端 豊²、
伊勢 孝之²、佐田 政隆²、秦 広樹¹

O019 有症候性の重症大動脈弁狭窄症のバルーン大動脈弁形成術後の当院における予後

山陰労災病院 循環器科
遠藤 哲、足立 正光、太田原 顕、網崎 良佑、川谷 俊輔、水田栄之助、
笠原 尚、尾崎 就一

O020 低粘度造影剤対応のシリンジキット A2000V を用いて希釈造影剤による TAVI を行った初期経験

¹山口大学大学院 医学系研究科 器官病態内科学、
²山口大学大学院 医学系研究科 器官病態外科学
宮崎 要介¹、立石 裕樹¹、小田 哲郎¹、岡村 誉之¹、蔵澄 宏之²、鈴木 亮²、
美甘 章仁²、濱野 公一²、矢野 雅文¹

第4会場

9:00~9:32 心筋炎・心筋症1

座長：西角 彰良／三井 法真

O021 伝導障害から永久ペースメーカー留置を要した免疫チェックポイント阻害薬に伴う薬剤性心筋炎・筋炎の1例

¹香川大学医学部附属病院 循環器・腎・脳卒中内科学、
²同上 泌尿器・副腎・腎移植外科学
綾井 健太¹、宮井 翔平¹、溝渕 雅彦¹、那須栄里子¹、井上 朋子¹、飛梅 淳¹、
石原 優¹、本条 崇行¹、松永 圭司¹、大原美奈子¹、三宅 祐一¹、石澤 真¹、
石川かおり¹、村上 和司¹、野間 貴久¹、南野 哲男¹、松田 伊織²、加藤 琢磨²、
上田 修史²、杉元 幹史²

O022 一次予防目的のICD 植込み待機中に心室細動を来した若年肥大型心筋症の1例

愛媛大学大学院 循環器・呼吸器・腎高血圧内科学講座
堀江里佳子、三好 徹、赤澤 祐介、川上 大志、東 晴彦、佐々木康浩、
上谷 晃由、青野 潤、永井 啓行、西村 知久、井上 勝次、池田俊太郎、
山口 修

0023 急性肺水腫と心原性ショックで発症した褐色細胞腫クリーゼの一例

広島大学病院 循環器内科

武田 充史、池永 寛樹、中野 貴之、東原 佑、森田 裕一、新田 和宏、
渡邊 紀晶、石橋 堅、福田 幸弘、栗栖 智、中野由紀子

0024 閉塞性肥大型心筋症に器質的僧帽弁逆流を合併し、短期間での左室構造と心電図変化を認めた症例

¹高知大学医学部 老年病・循環器内科学、²高知大学医学部 心臓血管外科

川口 樹里¹、越智 友梨¹、宮川 和也¹、馬場 裕一¹、野口 達哉¹、弘田 隆省¹、
濱田 知幸¹、久保 亨¹、山崎 直仁¹、三石 淳之²、三浦友二郎²、北岡 裕章¹

9：32～10：04 心筋炎・心筋症2

座長：竹谷 善雄／柚木 佳

0025 急性心筋炎に完全房室ブロックを合併し、ペースメーカー適応の判断に苦慮した一例

心臓病センター榊原病院 循環器内科

金沢 夏希、橘 元見、松本 健佑、吉田 俊伸、吉岡 亮、川本 隆弘、
林田 晃寛、伴場 主一、廣畑 敦

0026 BiVADを要したリンパ球性劇症型心筋炎症例に対してLVAD単独管理移行に成功した1例

¹愛媛大学大学院医学系研究科 循環器・呼吸器・腎高血圧内科学 循環器内科、

²愛媛大学大学院医学系研究科 心臓血管・呼吸器外科学

三好 徹¹、赤澤 祐介¹、川上 大志¹、東 晴彦¹、佐々木康浩¹、上谷 晃由¹、
青野 潤¹、永井 啓行¹、西村 和久¹、井上 勝次¹、西村 隆²、池田俊太郎¹、
泉谷 裕則²、山口 修¹

0027 甲状腺クリーゼに重症心不全を合併した一例

松江市立病院 循環器内科

中村 琢、太田 哲郎、山口 直人、松田 絃治、佐貫 仁宣、広江貴美子、
岡田 清治

0028 ペースメーカー挿入後にタコつぼ型心筋症を発症した一例

広島市立安佐市民病院 循環器内科

高橋 和希、土手 慶五、加藤 雅也、小田 登、國田 英司、香川 英介、
永井 道明、山根 彩、大澤 文乃、小島 啓史、塩田 日子、石橋 直樹

10：04～10：36 心筋炎・心筋症3

座長：高石 篤志／東 幸仁

0029 若年者のびまん性冠動脈硬化を契機に診断された中性脂肪蓄積心筋血管症（TGCV）の一例

鳥取生協病院 内科

岡田 陸博、平田 雅子、西出 庸平

0030 ミトコンドリア心筋症の診断が困難であった成人例

高知大学 老年病・循環器内科学

杉浦 健太、久保 亨、越智 友梨、馬場 裕一、山崎 直仁、北岡 裕章

0031 甲状腺機能低下症による心嚢液貯留と左心室肥大を来した一例

川崎医科大学 循環器内科学

厚東 識志、久米 輝善、岡本 公志、玉田 智子、古山 輝將、今井孝一郎、
山田亮太郎、根石 陽二、上村 史朗

0032 心臓 CT により心室中隔栄養血管を同定し経皮的な中隔心筋焼灼術を施行した閉塞性肥大型心筋症の一例

岡山大学病院

内藤 貴教、吉田 雅言、中村 一文、難波 悠介、西本 隆史、江尻健太郎、
高谷 陽一、三好 亨、西井 伸洋、伊藤 浩

10:36~11:16 心膜・腫瘍

座長：土井 正行／三浦友二郎

0033 急性大動脈解離術後に難治性心不全を呈した原発性アルドステロン症患者で、副腎腺腫摘出後に軽快した1例

県立広島病院 脳心血管病センター 循環器内科

真田 竜平、小田 望、倉石 敦史、濱本晃太郎、松井 翔吾、廣延 直也、
卜部 洋司、日高 貴之、光波 直也、三浦 史春、上田 浩徳

0034 内科的治療抵抗性の乳び心膜症に対して胸腔鏡下胸管結紮術・心膜開窓術を施行した一例

JCHO 徳山中央病院循環器内科

中嶋 佑輔、分山 隆敏、岩見 孝景、田中 正和、原田 希、平塚 淳史、
松山 哲也、矢野 泰健、小川 宏

0035 多発性脳梗塞発症を契機に診断に至ったカーニー複合の1例

JCHO 徳山中央病院 循環器内科

松山 哲也、分山 隆敏、矢野 泰健、中嶋 佑輔、平塚 淳史、田中 正和、
原田 希、岩見 孝景、小川 宏

0036 高 LDH 血症を契機に発見された心臓原発性悪性リンパ腫の一例

¹山陰労災病院 循環器内科、²山陰労災病院 心臓血管外科

網崎 良佑¹、水田栄之助¹、原田 貴史¹、佐々木直子¹、足立 正光¹、太田原 顕¹、
笹見 強志²、藤原 義和²、森本 啓介²、尾崎 就一¹

0037 下大静脈内の原因不明腫瘍に対して経静脈的に生検を施行し、診断に至った1例

広島市立安佐市民病院

小島 啓史、小田 登、土手 慶五、加藤 雅也、國田 英司、香川 英介、
永井 道明、山根 彩、大澤 文乃、塩田 日子、石橋 直樹、高橋 和樹

15:00~15:40 不整脈1

座長：大谷 龍治／石澤 真

0038 左上大静脈遺残を合併した発作性心房細動に対しCryoablationを施行した1例

鳥取県立中央病院 心臓内科

菅 敏光、那須 博史、影嶋 健二、吉田 泰之

0039 後中隔副伝導路焼灼にて一過性房室ブロックを来し治療継続が困難であった顕性 WPW 症候群の一例

¹鳥取大学医学部附属病院 循環器内科、²鳥取大学医学部 薬理学・薬物療法学

友森 匠也¹、小倉 一能¹、加藤 克¹、岡村 昌宏¹、神谷 裕子¹、高見亜衣子¹、
三明淳一郎²、山本 一博¹

0040 Vein of Marshall への Ethanol Ablation が Mitral Isthmus Block の作成に有用であった2症例

近森病院 循環器内科

小松 洵也、三戸 森児、西村 祐希、菅根 裕紀、細田 勇人、今井龍一郎、
中岡 洋子、西田 幸司、渡邊 圭介、関 秀一、窪川 渉一、川井 和哉、
深谷 眞彦、浜重 直久

0041 CARTOFINDER マップにて上大静脈内に Focal Activation を認めた心房細動の1例

倉敷中央病院 循環器内科

坂田 篤、吉田 賢大、茶谷 龍己、新垣 康、吉野 充、田坂 浩嗣、
門田 一繁

0042 演題取下げ

15:40~16:20 不整脈2

座長：平松 茂樹／石原 優

0043 Direct Slow Pathway Capture mapping と Coherent mapping の併用により最小限の通電で治療できた AVNRT の一例

香川県立中央病院 循環器内科

津島 龍、大河 啓介、須藤 雄也、岡 明宏、清山 浩介、高木 航、
十河 将弘、尾崎 正知、鶴川 聡子、岡田 知明、野坂 和正、高橋 正彦、
土井 正行

0044 VT ストームの回避に SURF (simultaneous unipolar radiofrequency) 通電が有効であった肥大型心筋症の1例

愛媛大学 医学部 循環器内科

藤澤 友輝、川上 大志、永井 啓行、佐々木康浩、石村 泰裕、堀江里佳子、
宮崎 滋大、赤澤 祐介、三好 徹、東 晴彦、上谷 晃由、青野ジュン、
西村 和久、井上 勝次、池田俊太郎、山口 修

0045 持続性心室頻拍を契機に診断された癌治療関連心機能障害 (CTRCD) の1例

愛媛県立中央病院 循環器病センター

重松 達哉、岡山 英樹、城戸 信輔、青野 哲哉、松田 健翔、田中 祐太、
細川 沙生、小崎 哲也、川村 豪、檜垣 彰典、川田 好高、日浅 豪、
山田 忠克

0046 初回アブレーション時に認められなかった上大静脈電位が再セッション時に確認された1例

山口大学大学院医学系研究科器官病態内科学

橋本慎太郎、吉賀 康裕、福田 和昌、加藤 孝佳、藤井 翔平、久岡 雅弘、
矢野 雅文

0047 演題取下げ

第5会場

9:00~9:32 先天性1

座長：笠原 真悟／山田 忠克

O048 心不全を契機に診断された右冠動脈肺動脈起始症の1例

¹香川県立中央病院 循環器内科、²香川県立中央病院 心臓血管外科

清山 浩介¹、津島 龍¹、岡 明宏¹、高木 航¹、尾崎 正知¹、十河 将弘¹、
鶴川 聡子¹、岡田 知明¹、野坂 和正¹、高橋 正彦¹、大河 啓介¹、土井 正行¹、
加藤源太郎²、山本 修²

O049 ファロー四徴症術後の肺動脈弁逆流に対する側開胸肺動脈弁置換術

岡山大学病院 心臓血管外科

小松 弘明、黒子 洋介、小谷 恭弘、川畑 拓也、小林 純子、廣田 真規、
笠原 真悟

O050 成人不完全型房室中隔欠損症術後遠隔期に発症した房室弁閉鎖不全症に対する外科治療の経験

香川大学 医学部 心臓血管外科

細谷 祐太、山下 洋一、北本 昌平、阪本 浩助、堀井 泰浩

O051 心不全を契機に発見された特発性肺動脈拡張症の一例

高知医療センター循環器内科

尾原 義和、吉村 由紀、福岡 陽子、谷岡 克敏、山本 克人

9:32~10:04 先天性2

座長：赤木 禎治／松浦 朋美

O052 左心低形成症候群に対する Fontan 手術の遠隔期に Bentall 手術を行った一例

岡山大学循環器内科

難波 悠介、杜 徳尚、内藤 貴教、増田 拓郎、江尻健太郎、赤木 達、
伊藤 浩

O053 右肺静脈走行異常を伴う総肺静脈還流異常術後に肺静脈閉塞をきたした1例

110. NHO 四国こどもとおとなの医療センター 小児心臓血管外科

中川さや子、川人 智久、江川 善康、宮城 雄一、寺田 一也

O054 大動脈四尖弁による大動脈弁閉鎖不全症の一例

呉医療センター・中国がんセンター 循環器内科

柏原 彩乃、岡 俊治、坂井 拓海、住元 庸二、下永 貴司、木下 晴之、
市川 織絵、杉野 浩

O055 徐脈頻脈症候群を合併した高齢の Fontan 術後患者に鼠径部から経静脈的ペースメーカーを植え込んだ一例

岡山大学病院 循環器内科

水野 智文、西井 伸洋、西本 隆史、増田 拓郎、浅田早央莉、宮本 真和、
川田 哲史、杜 徳尚、中川 晃志、森田 宏、伊藤 浩

10:04~10:36 静脈

座長：藤田 憲弘／幾野 毅

O056 脳出血後に重症肺塞栓症をきたし、肺動脈血栓吸引術で救命し得た1症例

¹医療法人あかね会土谷総合病院 循環器内科、²広島大学病院循環器内科

石田 俊介¹、小栗 直人²、坂井 拓海¹、前田 潤二¹、山根 健一¹、藤原 舞¹、
三宅 康子¹、石橋 堅¹、尾木 浩¹、為清 博道¹、村岡 裕司¹、林 康彦¹

O057 低用量ピル内服中に、肺塞栓症、深部静脈血栓症を発症し、直接経口抗凝固薬で治療を行った1例

¹三豊総合病院、²岡山大学医学部保健学科・大学院保健学研究科、

³上枝循環器内科クリニック

岸之上隆雄¹、飯田 倫公¹、森 久寿¹、山地 達也¹、谷本 匡史¹、大西 伸彦¹、
高石 篤志¹、廣畑 聡²、上枝 正幸³

O058 肝損傷による腹腔内出血を来し、致命的経過を辿った肺血栓塞栓症の1例

鳥取市立病院 循環器内科

中村 悠大、田淵 真基、戸杉 夏樹、森谷 尚人

O059 下大静脈フィルターの血栓閉塞を伴う広範深部静脈血栓症に対しカテーテル血栓溶解療法が有効であった一例

岡山大学病院 循環器内科

増田 拓郎、江尻健太郎、内藤 貴教、難波 悠介、赤木 達、三好 亨、
中村 一文、森田 宏、伊藤 浩

10:36~11:00 その他1

座長：吉川 圭／尾崎 就一

O060 心エコー図法にて奇異性脳塞栓症の診断に至った1例。

¹香川大学 医学部 循環器内科、²香川大学 医学部 循環器・腎臓疾患地域医療学

戸田 雄太¹、溝渕 雅彦¹、南野 哲男¹、野間 貴久¹、村上 和司¹、石川かおり¹、
辻 哲平²、石澤 真¹、三宅 祐一¹、大原美奈子¹、松永 圭司¹、本条 崇行¹、
石原 優¹、飛梅 淳¹、井上 朋子¹、那須榮里子¹、宮井 翔平¹、溝渕 朝子¹、
和泉 高宏¹

O061 生体肝移植後に細菌性心外膜炎を合併した1例

¹岡山大学病 循環器内科、²岡山大学病院 消化器外科学

松尾 直昭¹、江尻健太郎¹、八木 考仁²、中村 一文¹、森田 宏¹、伊藤 浩¹

O062 platypnea-orthodeoxia syndrome と奇異性塞栓症を合併した卵円孔開存症に対して閉鎖術を施行した1例

岡山大学病 循環器内科

松尾 直昭、三木 崇史、中山 理絵、高谷 陽一、中川 晃志、赤木 禎治、
伊藤 浩

11:00~11:24 その他2

座長：大木元明義／山田 博胤

O063 特発性血栓症からの肺血栓塞栓症発症後に卵円孔を介して右腎梗塞を併発した1症例

鳥取赤十字病院 循環器内科

三宅 輩弥、荻野 和秀、小坂 博基、野口 法保

O064 植込型補助人工心臓治療における新しい地域連携

¹愛媛大学大学院 心臓血管・呼吸器外科学、²愛媛大学医学部附属病院 看護部、
³愛媛大学医学部附属病院 ME 機器センター、
⁴愛媛大学大学院 循環器・呼吸器・腎高血圧内科学、⁵

薦田 宗則¹、西村 隆¹、得松 美月²、品部 雅俊³、山田 文哉³、坂本 裕司¹、
浪口 謙治¹、太田 教隆¹、黒部 裕嗣¹、三好 徹⁴、東 晴彦⁴、青野 潤⁴、
井上 勝次⁴、池田俊太郎⁴、打田 俊司¹、山口 修⁴、泉谷 裕則¹

O065 コロナ禍前後の大学生の喫煙状況、及び禁煙外来の試み

島根大学保健管理センター
杉原 志伸

15:00~15:40 デバイス1

座長：外山 裕子／吉田 雅昭

O066 ペースメーカー移植術後に多量の遅発性心嚢液貯留を認めたがワーファリン中止により自然消失した一例

広島赤十字・原爆病院 循環器内科
大橋 紀彦、出井 尚美、中本祐美子、池上 雄紀、竹内 誠、岡田 武規

O067 ペースメーカー本体交換術中に torsade de pointes(TdP) を起こした高齢者の一例

広島赤十字・原爆病院 循環器内科
大橋 紀彦、出井 尚美、中本祐美子、池上 雄紀、竹内 誠、岡田 武規

O068 異なる原因により HeartLogic のアラートが発生した2症例

¹山口大学大学院 医学系研究科 器官病態内科学、²宇部興産中央病院
藤井 翔平¹、福田 昌和¹、久岡 雅弘¹、小室 拓也¹、加藤 孝佳¹、吉賀 康裕¹、
清水 昭彦²、矢野 雅文¹

O069 筋電図が影響した植え込み型心電計 (BIOMONITOR III) の疑陽性を確認しペースメーカー留置を回避し得た一例

倉敷中央病院 循環器内科
吉田 賢大、田坂 浩嗣、茶谷 龍己、坂田 篤、新垣 康、吉野 充

O070 当院におけるリードレスペースメーカーの安全な留置に向けての工夫

¹高松赤十字病院 循環器科、²高松赤十字病院 内科専門医研修センター
坂本 拓馬¹、川口 圭吾¹、吉田 直史²、谷 良介¹、野田 陽子¹、山田 桂嗣¹、
津島 翔¹、宮崎晋一郎¹、寒川 睦子¹、瀧波 裕之¹、多田 典弘¹、末澤 知聡¹、
外山 裕子¹

15:40~16:20 デバイス2

座長：田坂 浩嗣／城田 欣也

O071 心臓再同期療法の Non durable response を認めた虚血性心筋症の一例

国立病院機構 岡山医療センター 循環器内科
兼澤 弥咲、渡邊 敦之、駿河 宗城、林 和菜、宮城 文音、小橋宗一郎、
枚山 陽一、重歳 正尚、田淵 勲、下川原裕人、小川 愛子、松原 広己

O072 冠静脈洞を介した心房ペーシングが VF storm 沈静化に有効であった一例

松山赤十字病院 循環器内科
日野 立誠、今林 都咲、中嶋 俊輔、古川 大祐、中城 総一、堀本 拓伸、
松坂 英徳、盛重 邦雄

O073 亜急性心筋梗塞に伴う VF storm に対して V-A ECMO に IMPELLA CP を追加挿入することで VF が停止した1例

愛媛大学大学院医学系研究科 循環器・呼吸器・腎高血圧内科学

石村 泰裕、赤澤 祐介、三好 徹、東 晴彦、青野 潤、永井 啓行、
西村 和久、井上 勝次、池田俊太郎、山口 修

O074 運動習慣のある患者におけるペースメーカー至適モードの設定に呼気ガス分析検査が有用であった2症例

¹地域医療支援病院オープンシステム徳山医師会病院、²高木内科クリニック

福江 宣子¹、高木 昭²

O075 呼吸と心拍変動の同時計測にて心肺停止のリスク予測を目指した IoH デバイスの研究開発

国立病院機構 呉医療センター

中村 浩士

6月6日(日)

第2会場

9:00~9:32 虚血性心疾患3

座長：三宅 祐一／渡部 芳子

O076 脂質低下療法フローチャート作成による LDL-C 管理目標値達成率の検討

香川県立中央病院

岡 明宏、土井 正行、津島 龍、清山 浩介、高木 航、尾崎 正知、
十河 将弘、鶴川 聡子、岡田 知明、野坂 和正、高橋 正彦、大河 啓介、
坂根 弘祐

O077 一般市民による AED 使用で心肺蘇生に成功し緊急 PCI を施行して後遺症なく退院できた AMI の1例

¹高知県立あき総合病院 循環器内科、²高知大学医学部 老年病・循環器内科学

桑原 昌則¹、古野 貴志¹、高畑 翔太¹、高橋 誠¹、北岡 裕章²

O078 急性心筋梗塞による死亡後、Autopsy imaging にて直接死因の診断に至った症例

¹医療法人 JR 広島病院 初期研修、²医療法人 JR 広島病院 循環器内科

青江 耕平¹、折田 裕一²、大下 千景²、内村 祐子²、野村 秀一²、寺川 宏樹²

O079 CMD 例の頻度は？ ACh 負荷試験における検討

愛媛県立新居浜病院 循環器科

末田 章三、藤本 香織、吉井 豊史、羽原 宏和

9:32~9:56 虚血性心疾患4

座長：野坂 和正／池田 安宏

O080 血漿ホモシステインは冠動脈疾患重症度 (Syntax score) を反映するか？

香川井下病院 循環器内科

松村憲太郎、澳本 定一

O081 先天性冠動脈異常を合併した急性冠症候群の一例

¹市立八幡浜総合病院 内科、²愛媛大学大学院 地域救急医療学講座、
³市立八幡浜総合病院 循環器内科

山下 美奈¹、坂上 智城²、森岡 弘恵³、榎本大次郎³、池田俊太郎²、高橋 光司²、
上村 重喜³、大蔵 隆文³

O082 Spontaneous spasm とアセチルコリン誘発冠攣縮の一致は？

愛媛県立新居浜病院 循環器科

末田 章三、藤本 香織、吉井 豊史、羽原 宏和

9：56～10：20 虚血性心疾患5

座長：岸 宏一／那須 博司

O083 冠虚血再灌流急性期に生じた Electrical Storm を心房ペーシングで回避できた2症例

岩国医療センター

高山 伸、和田 匡史、齊藤 宇亮、小寺 順久、赤井 弘明、小出 祐嗣、
大塚 寛昭、川本 健治、田中屋真智子、片山 祐介

O084 冠攣縮が原因の心臓突然死蘇生例の治療—アンケート調査結果から

愛媛県立新居浜病院 循環器科

末田 章三、藤本 香織、吉井 豊史、羽原 宏和

O085 アセチルコリン誘発冠攣縮陽性例における性差比較

愛媛県立新居浜病院 循環器科

末田 章三、藤本 香織、吉井 豊史、羽原 宏和

10：20～10：44 肺高血圧、心臓腫瘍

座長：西村 隆／松原 広己

O086 肺動脈性肺高血圧症に対する静注プロスタグランジン投与で高心拍出を呈した症例

徳島大学病院 循環器内科

谷 彰浩、八木 秀介、門田 宗之、川端 豊、松浦 朋美、楠瀬 賢也、
伊勢 孝之、飛梅 威、山口 浩司、福田 大受、山田 博胤、若槻 哲三、
佐田 政隆

O087 肺高血圧症の鑑別に苦慮し、剖検で確定診断した肺静脈閉塞症の1例

¹山口大学医学部附属病院 第二内科、²山口大学大学院医学系研究科 病理形態学講座

山田 千尋¹、内海 仁志¹、石川 真帆¹、中島 豪希¹、中田 祐樹¹、橋本慎太郎¹、
加藤 孝佳¹、福田 昌和¹、末富 建¹、宮崎 要介¹、藤村 達大¹、立石 裕樹¹、
望月 守¹、小田 哲郎¹、小林 茂樹¹、崔 丹²、河野 裕夫²、池田 栄二²、
矢野 雅文¹

O088 広範な心嚢腔内進展を認めた心臓腫瘍の一例

¹徳島大学病院 循環器内科、²徳島大学病院 心臓血管外科、³徳島大学病院 泌尿器科

瀬野 弘光³、山口 浩司¹、楠瀬 賢也¹、山田 博胤¹、若槻 哲三¹、添木 武¹、
佐田 正隆¹、佐村 高明²、秦 広樹²、大豆本 圭³

第3会場

9:00~9:32 心不全1

座長：川井 和哉／新井 禎彦

0089 当院でのアンジオテンシン受容体ネプリライシン阻害剤（ARNI）の使用状況

今治第一病院 循環器科
寺内 靖順

0090 トルバプタンが有効であった収縮性心膜炎による心不全の一例

広島市立安佐市民病院 循環器内科
大澤 文乃、加藤 雅也、高橋 和希、石橋 直樹、小島 啓史、塩田 日子、
山根 彩、永井 道明、香川 英介、國田 英司、小田 登、土手 慶五

0091 愛媛大学医学部附属病院における慢性心不全患者に対する至適薬物療法の実態調査

¹愛媛大学医学部医学科3年、
²愛媛大学大学院循環器・呼吸器・腎高血圧内科学 循環器内科
三角 拓弥¹、稲葉 慎二²、東 晴彦²、上谷 晃由¹、青野 潤²、井上 勝次²、
池田俊太郎²、山口 修²

0092 当院での ARNI の導入基準、使用経験

国立病院機構 岩国医療センター 循環器内科
小寺 順久、高山 伸、赤井 弘明、中島 充貴、小出 祐嗣、大塚 寛昭、
和田 匡史、川本 健治、田中屋真智子、片山 祐介

9:32~10:04 心不全2

座長：中岡 洋子／山田寿太郎

0093 IMPELLA 補助下に血行再建を行った急性虚血性心不全の一例

徳島赤十字病院 循環器内科
米田 浩平、岸 宏一、鈴木 亮、原田 貴臣、栗本 真吾、田村 洋人、
重清 沙織、瀬野 明穂、泉 智子、當別當洋平、元木康一郎、小倉 理代、
弓場健一郎、高橋 健文、細川 忍、大谷 龍治

0094 心不全加療において、イバブラジンを導入した2症例

福山市民病院
多屋 慧、吉川 昌樹、平原 知晃、山下 雅弘、吉田 優、加藤 雄一、
岩野 貴之、高橋 生、内藤洋一郎、荒井 靖典、藤田 慎平、杉山 弘恭、
久保 元基

0095 上室性頻脈を契機に心原性ショックに至ったミトコンドリア心筋症の1例

香川大学医学部附属病院 循環器・腎・脳卒中内科学
綾井 健太、石原 優、外山 和季、蔵下 元気、和泉 高宏、溝渕 雅彦、
宮井 翔平、那須榮里子、井上 朋子、飛梅 淳、本条 崇行、松永 圭司、
大原美奈子、三宅 祐一、石澤 真、石川かおり、村上 和司、野間 貴久、
南野 哲男

0096 BNP と NT-proBNP 一同時測定における比較検討一

KKR 高松病院
黒住 瑞紀、守家 聖二、難波 経立、松元 一郎、高木雄一郎

10:04~10:36 心不全3

座長：高木雄一郎／山本 健

0097 クリニカルパス導入によるうつ血性心不全急性期診療効率化について
—同一症例での検討—

三豊総合病院 循環器科

高石 篤志、飯田 倫公、岸之上隆雄、森 久寿、山地 達也、谷本 匡史、
大西 伸彦

0098 心不全に合併するうつ病とその影響

KKR 高松病院 心臓血管病センター循環器内科

松元 一郎、守家 聖二、黒住 瑞紀、難波 経立、高木雄一郎

0099 当院における心不全継続看護の現状と展望

¹高知県立あき総合病院 外来看護師、²高知県立あき総合病院 循環器内科医師

内川 望¹、鎌倉 由希絵¹、渡邊 真喜¹、川村 真理¹、桑原 昌則²

0100 心不全看護、当院の現状
～心不全看護外来の設立～

恩師財団 社会福祉法人 済生会みすみ病院

上村 結香

第4会場

9:00~9:24 大動脈1

座長：山下 洋一／岡田 健志

0101 冠動脈左主幹部に進展した Debaquey II型大動脈解離の一例

¹下関市立市民病院 心臓血管外科、²九州大学大学院医学研究院 循環器外科学

近藤 佑樹¹、栗栖 和宏¹、松山 翔¹、上野 安孝¹、塩瀬 明²

0102 寒冷凝集素症を合併した弓部大動脈瘤に対する常温全弓部大動脈置換術の1例

高知大学 医学部 心臓血管外科

吉田 圭佑、三浦友二郎、三石 淳之

0103 上行大動脈置換術後5年目にグラフト周囲に無菌性膿瘍を形成した一例

¹高知大学 医学部 老年病・循環器内科、²高知大学 医学部 心臓血管外科

竹内 雅音¹、野口 達哉¹、三石 淳之²、宮川 和也¹、馬場 裕一¹、弘田 隆省¹、
濱田 知幸¹、久保 亨¹、山崎 直仁¹、三浦友二郎²、北岡 裕章¹

9:24~9:48 大動脈2

座長：下江 安司／平岡 有努

0104 心電図から急性心膜炎が疑われた急性大動脈解離の一例

¹市立宇和島病院 内科、²高知医療センター 心臓血管外科

田坂 達郎¹、渡部 勇太¹、河野 珠美¹、大島 清孝¹、大木元 明義¹、近藤 庸夫²

0105 急性大動脈解離に伴う腸間虚血に対して血管内治療を選択し良好な転機をたどった一例

広島市立安佐市民病院

石橋 直樹、國田 英司、土手 慶五、小田 登、加藤 雅也、香川 英介、
永井 道明、山根 彩、塩田 日子、小島 啓史、大澤 文乃、高橋 和希

O106 遠位弓部大動脈瘤に対するステントグラフト使用手術戦略の功罪

高松赤十字病院 心臓血管外科

関 勇輔、西尾 博臣、幾野 毅、榊原 裕、西村 和修

9：48～10：12 末梢血管1

座長：辻 哲平／浜崎 尚文

O107 抗リン脂質抗体症候群の若年女性が外腸骨動脈に lotus root-like appearance 認めた症例

広島赤十字・原爆病院

竹内 誠、岡田 武規、池上 雄紀、中本 祐美子、出井 尚美、大橋 紀彦

O108 生体腎移植後の高血圧の診断に苦慮した2例

岡山医療センター循環器内科

林 和菜、田渕 勲、兼澤 弥咲、駿河 宗城、宮城 文音、小橋宗一郎、
杵山 陽一、重歳 正尚、下川原裕人、小川 愛子、渡邊 敦之、松原 広己

O109 独居の CLTI 患者に対し、下肢救済チームによる集学的治療で自宅退院に成功した一例

¹高松赤十字病院 循環器内科、²高松赤十字病院 心臓血管外科

瀧波 裕之¹、多田 典弘¹、幾野 毅²、榊原 裕²、末澤 知聡¹、外山 裕子¹、
西村 和修²

10：12～10：44 末梢血管2

座長：日浅 豪／喜岡 幸央

O110 外腸骨動脈慢性完全閉塞に対して足背動脈アプローチが有用であった一症例

¹香川大学医学部附属病院 循環器内科、²香川大学医学部 循環器・腎臓疾患地域医療学、
³香川県厚生連 滝宮総合病院 内科、⁴香川大学医学部 循環器・腎臓・脳卒中内科学

飛梅 淳^{1,3}、辻 哲平^{2,3}、武田 光³、南野 哲男⁴

O111 放射線治療に関連した腸骨動脈病変に対して血管内治療を施行した一例

岡山大学循環器内科

難波 悠介、戸田 洋伸、内藤 貴教、増田 拓郎、江尻健太郎、赤木 達、
伊藤 浩

O112 経カテーテル的大動脈弁置換術（TAVI）を施行後にコレステロール塞栓症を発症した一例

国立病院機構 岩国医療センター 循環器内科

赤井 弘明、片山 祐介、田中屋真智子、川本 健治、和田 匡史、大塚 寛昭、
小出 祐嗣、小寺 順久、斎藤 宇亮、松尾 啓太

O113 高齢者下肢閉塞性動脈硬化症（ASO）に対する上肢アプローチ血管形成術（PTA）の優位性

香川井下病院 循環器内科

松村憲太郎、澳本 定一

謝 辞

第116/118回日本循環器学会中国・四国合同地方会の開催にあたり、下記の皆様より格別のご協力を賜りました。ここに謹んで御礼申し上げます。

【寄付協賛】

アボットメディカルジャパン合同会社
医療法人財団博仁会キナシ大林病院
国家公務員共済組合連合会
日本ライフライン株式会社

【共催セミナー】

アストラゼネカ株式会社
アボットメディカルジャパン合同会社
小野薬品工業株式会社
第一三共株式会社
バイエル薬品株式会社
ファイザー株式会社
ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

【広告協賛】

アステラス製薬株式会社
アストラゼネカ株式会社
アムジェン株式会社
株式会社ウイン・インターナショナル
エドワーズライフサイエンス株式会社
MSD株式会社
大塚製薬株式会社
小野薬品工業株式会社
株式会社カワニシ
キヤノンメディカルシステムズ株式会社
株式会社三和化学研究所
株式会社ジェイ・シー・テイ
ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社
武田薬品工業株式会社
田辺三菱製薬株式会社

帝人ヘルスケア株式会社
テルモ株式会社
トーアエイヨー株式会社
日本新薬株式会社
日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
日本メジフィジックス株式会社
日本メドトロニック株式会社
日本ライフライン株式会社
株式会社フィリップス・ジャパン
平和物産株式会社
ヤンセンファーマ株式会社
リヴァノヴァ株式会社

【バナー広告協賛】

日本ライフライン株式会社

(五十音順)
令和3年5月6日現在

第116/118回日本循環器学会中国・四国合同地方会
会長 荻野 和秀
会長 堀井 泰浩

Canon



Beyond the Image



その想像力を超えていけ。

先進のアンギオシステム Alphenix。それは、とどまることのないあくなき医療への挑戦。

新画像処理エンジンが生み出す上質な透視・撮影は、アトミーとデバイスを確実に映し出します。

さらに、豊富なアプリケーションによる定量評価・治療支援は、

線量低減もあいまって、より安心・安全に治療に集中できる環境を可能にしました。

医師のイマジネーションを確信の世界へ。キヤノンメディカルシステムズ、映し出すのは頂点への道筋です。

X-Ray Angiography system

Alphenix

キヤノンメディカルシステムズ株式会社 <https://jp.medical.canon>

Made For life

JCT

人と生命を見つめ 医療をサポート

JCT 株式会社ジェイシー・ティ 本 社 〒731-0138 広島市安佐南区祇園1丁目28-7
TEL(082)850-3210 / FAX(082)850-3225

福島営業所 / 関東支店 / 北関東営業所 / 関西営業所 / 大阪営業所 / 高松営業所 / 福山営業所 / 広島営業所 / 山口営業所 / 九州営業所 / 熊本営業所

STRATAFIX[®] Spiral PDS PLUS[®]

Smooth and Secure

軟部組織縫合に適したSmoothな組織通過性と
Secureな組織保持をめざしたノットフリー縫合デバイス





Better Health, Brighter Future

一人でも多くの人に、かけがえのない人生を
より健やかに過ごしてほしい。

タケダは、そんな想いのもと、1781年の創業以来
人々の人生を変えうる革新的な医薬品の創出を通じて
社会とともに歩み続けてきました。

タケダはこれからも、グローバルなバイオ医薬品の
リーディングカンパニーとして、より健やかで輝かしい未来を
世界中の人々へお届けするために挑戦し続けます。

武田薬品工業株式会社
www.takeda.com/jp





経皮吸収型・β₁遮断剤 | 薬価基準収載

処方箋医薬品 (注意—医師等の処方箋により使用すること)

β₁ ビソノテープ[®] 2mg・4mg・8mg

(ビソプロロール・テープ剤) *Bisono[®] tape 2mg・4mg・8mg*

■ 効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等詳細は、製品添付文書をご参照下さい。



トーアイヨー

製造販売

astellas

販売 アステラス製薬

2020年1月作成
(BTA5107I)

[文献請求先・お問い合わせ先] トーアイヨー株式会社 信頼性保証部 / 電話 0120-387-999



Boehringer
Ingelheim



直接トロンビン阻害剤

薬価基準収載

プラザキサ[®] 75mg
カプセル110mg

ダビガトランエテキシラートメタンスルホン酸塩製剤

処方箋医薬品

(注意・医師等の処方箋により使用すること)

Prazaxa[®] Capsules 75mg・110mg



ダビガトラン特異的中和剤

薬価基準収載

プリズバインド[®] 静注液2.5g

イダルシズマブ(遺伝子組換え)製剤

生物由来製品 処方箋医薬品

(注意・医師等の処方箋により使用すること)

Prizbind[®] Intravenous Solution 2.5g

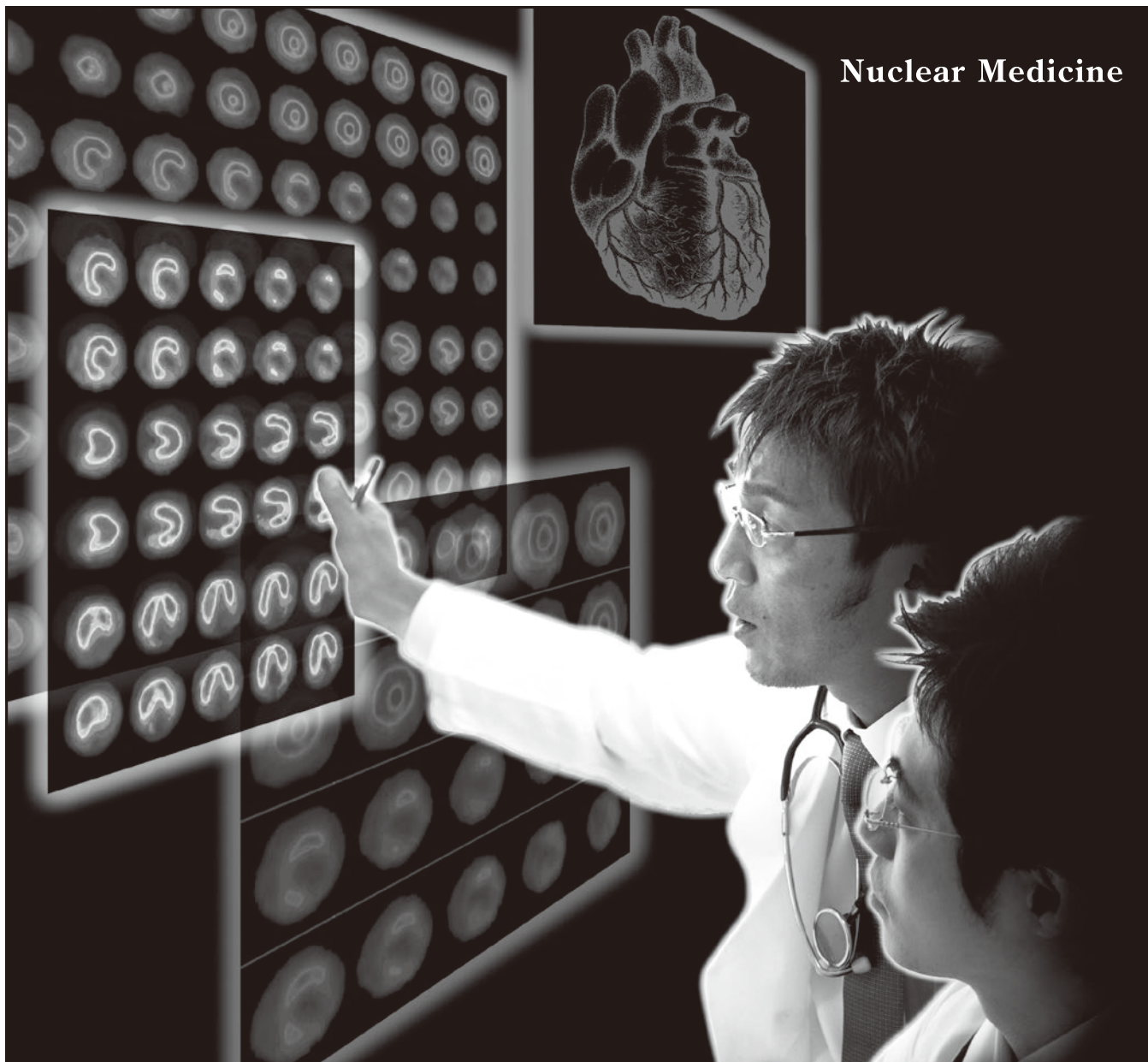
「効能又は効果」「用法及び用量」「警告・禁忌を含む使用上の注意」等につきましては製品添付文書をご参照ください。

製造販売 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

〒141-6017 東京都品川区大崎2丁目1番1号 ThinkPark Tower
文献請求先及び問い合わせ先：DIセンター



2020年12月作成



放射性医薬品・心臓疾患診断薬・副甲状腺疾患診断薬
腫瘍(脳、甲状腺、肺、骨・軟部、縦隔)診断薬

処方箋医薬品[※] **塩化タリウム (²⁰¹Tl)注NMP**

日本薬局方塩化タリウム(²⁰¹Tl)注射液

薬価基準収載

放射性医薬品・心臓疾患診断薬、心機能診断薬

処方箋医薬品[※] **マイオビュー®注シリンジ**

放射性医薬品基準テトロホスミンテクネチウム(^{99m}Tc)注射液

薬価基準収載

放射性医薬品・心疾患診断薬

処方箋医薬品[※] **カルディオダイน์®注**

放射性医薬品基準15-(4-ヨードフェニル)-
3(R,S)-メチルベンタデカン酸(¹²³I)注射液

薬価基準収載

放射性医薬品・心臓疾患診断薬、心機能診断薬

処方箋医薬品[※] **マイオビュー®「注射用」**

放射性医薬品基準テトロホスミンテクネチウム(^{99m}Tc)注射液調製用

薬価基準収載

注)注意-医師等の処方箋により使用すること

■効能・効果、用法・用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等は、添付文書をご参照ください。®:登録商標

資料請求先

 **日本メジフィジックス株式会社**

〒136-0075 東京都江東区新砂3丁目4番10号

製品に関するお問い合わせ先 ☎ 0120-07-6941

弊社ホームページの“医療関係者専用情報”サイトで
SPECT検査について紹介しています。

<http://www.nmp.co.jp>

Avalus™ 大動脈弁



植え込みやすさを、 一歩前へ。

優れたインプラント性と、患者さんのことを考えた設計を融合。

販売名: Avalus大動脈弁
一般的名称: ウシ心のう膜弁
医療機器承認番号: 22900BZX00287000

日本メドトロニック株式会社

カーディアックサージェリー&アオルティック
〒108-0075 東京都港区港南1-2-70
Tel:03-6776-0015

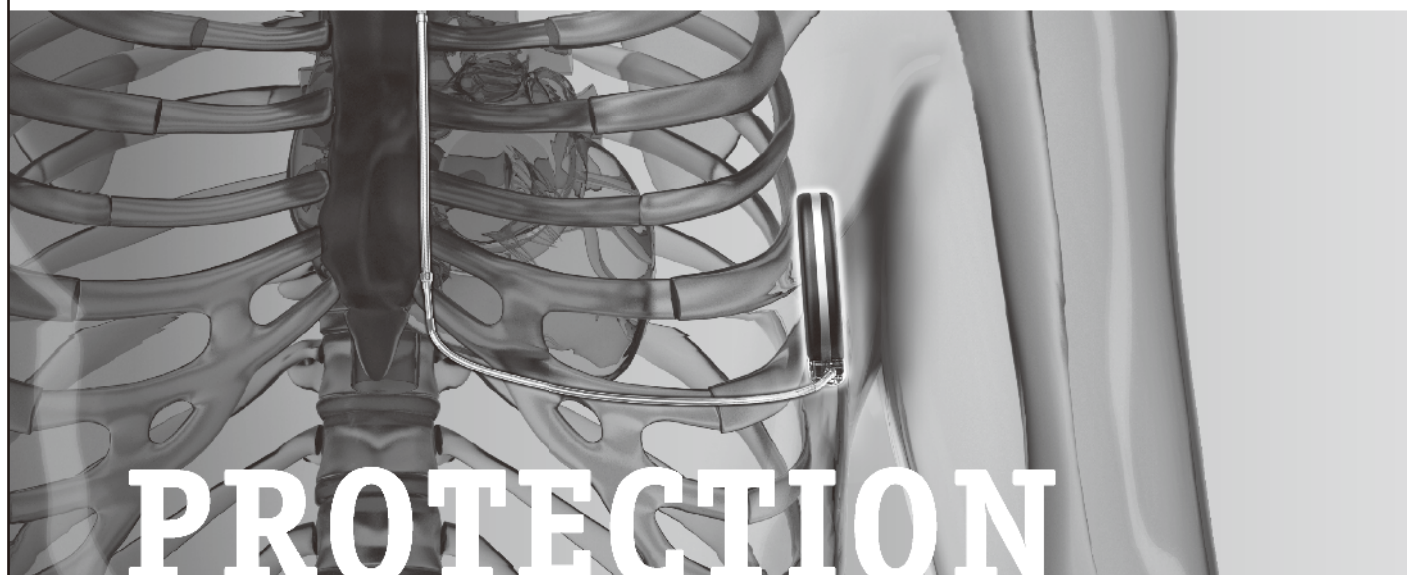
medtronic.co.jp

使用目的又は効果、警告・禁忌を含む使用上の注意等の情報につきましては製品の添付文書をご参照ください。

Medtronic
Further, Together

EMBLEM™ MRI S-ICD System

Subcutaneous Implantable Defibrillator



Without Touching the Heart



不整脈非薬物治療ガイドライン（2018年改訂版）
S-ICDの適応の推奨

推奨クラス

- | | |
|-----|---|
| I | 経静脈ICDの植込み適応を満たし、静脈アクセスが困難、もしくは感染の高リスクであり、徐脈に対するペースング、VTIに対する抗頻拍ペースングやCRTの必要のない場合 |
| IIa | 経静脈ICDの植込み適応を満たし、徐脈に対するペースング、VTIに対する抗頻拍ペースングやCRTの必要がない場合 |
| IIb | 経静脈ICDの植込み適応を満たし、静脈アクセスが困難、若年者、もしくは感染の高リスクである場合 |

販売名：S-ICD パルスジェネレータ
医療機器承認番号：22700BZX00132000

販売名：S-ICD リード
医療機器承認番号：22700BZX00133000

製品の詳細に関しては添付文書等でご確認いただくか、弊社営業担当へご確認ください。
© 2019 Boston Scientific Corporation or its affiliates. All rights reserved.
All trademarks are the property of their respective owners.

製造販売元

ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社
本社 東京都中野区中野 4-10-2 中野セントラルパークサウス
www.bostonscientific.jp

総販売元

日本ライフライン株式会社
〒140-0002 東京都品川区東品川二丁目2番20号
http://www.jll.co.jp

JLL Japan Lifeline

まだないくすりを
創るしごと。

明日は変えられる。



アステラス製薬株式会社

www.astellas.com/jp/

AstraZeneca 

What science can do



心臓の再生

シグナル伝達タンパク合成のため、
リボソームにより翻訳される
メッセンジャーRNA

アストラゼネカは、幹細胞活性化に関わる様々なシグナル伝達タンパクが持つ役割を研究することによって、心筋組織の自己修復を可能にすることに取り組んでいます。

アストラゼネカ株式会社

〒530-0011 大阪市北区大深町3番1号 グランフロント大阪タワーB
www.astrazeneca.co.jp/

To serve patients

患者さんのために、今できるすべてを

アムジェン株式会社の
詳細につきましては
こちらをご覧ください



アムジェンは1980年、バイオテクノロジーの黎明期に米国カリフォルニア州ロサンゼルス近郊にて産声を上げました。

バイオテクノロジーを患者さんのために役立てることを決意し、以来、探求を重ねてきました。

40年を経た現在、アムジェンは世界最大規模の独立バイオテクノロジー企業へと成長しました。

日本では、循環器疾患、がん、骨疾患、炎症・免疫性疾患、神経疾患の領域に重点を置き、アンメット・メディカルニーズに応える製品開発を進めています。

アムジェン株式会社 **AMGEN**[®]

INVENTING FOR LIFE

人々の生命を救い
人生を健やかにするために、挑みつづける。

MSD株式会社 www.msd.co.jp 東京都千代田区九段北1-13-12 北の丸スクエア

MSD製薬
INVENTING FOR LIFE

Otsuka-people creating new products
for better health worldwide



Otsuka 大塚製薬

<https://www.otsuka.co.jp/>



願いをこめた新薬を、
世界のあなたに届けたい。

「病気と苦痛に対する人間の闘いのために」

わたしたちは、新薬の開発に挑み続けます。

待ち望まれるくすりを、一日でも早くお届けするために。

ONO 小野薬品工業株式会社

医療の「新しい」を「今」届けたい。

刻々と変化し進化し続ける医療において、創業 100 年間、変わらない思いがあります。使っていただく方の「心」を聴きたい。聴診器が優しく胸に寄り添うように。最先端の医療器材を、一刻も早く高度な情報と共に医療現場へ届けたい。安心・安全・高品質な医療をサポートしたい。関わる方の笑顔のために。カワニシの願いは変わることはありません。100 年前も、100 年先も。

急性期医療分野のニーズにお応えするため、循環器・整形・放射線科・眼科・手術室・ライフサイエンス分野などの専門人材による営業活動のみならず、ICT を活用した次世代病院経営のサポートまでお客さまのニーズに最適なソリューションをご提供いたします。



株式会社 カワニシ

〒700-8528 岡山県岡山市北区今1-4-31

TEL: 086-241-1112

URL: <https://www.kawanishi-md.co.jp/kw/>



医療ICTでデジタル予約や
キャッシュレス決済など次世代の
病院経営をサポート

株式会社 カワニシ(株)メド

URL: <https://kawanishi-bm.co.jp/>



つなぐ、人と未来。
OLBA
GROUP



非プリン型選択的キサンチンオキシダーゼ阻害剤 一尿酸血症治療剤 (薬価基準収載)

ウリアデック錠

20mg
40mg
60mg

URIADEC® 20・40・60

(トピロキソスタット錠)

● 処方箋医薬品：注意—医師等の処方箋により使用すること



製造販売元
株式会社 三和化学研究所
名古屋市東区東外堀町35番地 千461-8631
SKK ● ウェブサイト <https://www.sk-net.com/>

資料請求先・問い合わせ先
コンタクトセンター
☎ 0120-19-8130
受付時間：月～金 9:00～17:00(祝日は除く)

効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む使用上の注意等については添付文書をご参照ください。

2020年4月作成<TD-8>

この手で、 未来を。

感じる 描く 動かす
創る 育てる 届ける
そして 抱きしめる

健康で長生きできる未来を
病とその不安を乗り越える未来を
理想のその先にある未来を

一人ひとりの手で
みんなの手で
希望を信じるこの手で



田辺三菱製薬のシンボルマークは手のひらをモチーフにしています。

www.mt-pharma.co.jp

TEIJIN

Human Chemistry, Human Solutions

患者さんの Quality of Lifeの向上が テイジンの理念です。



帝人ファーマ株式会社 帝人ヘルスケア株式会社

〒100-8585 東京都千代田区霞が関3丁目2番1号

PAD006-TB-2002

穿刺部の選択とケアを
治療戦略に

Entry Site
Management

R2P
Radial to Peripheral

末梢血管治療の
発展に貢献する

PCIの治療戦略を
よりよい方向に

「見える」を広げる



オトのチカラ/ヒカリのチカラ

PUSHING BOUNDARIES
未踏への挑戦

TERUMO
INTERVENTIONAL
SYSTEMS

テルモ株式会社 〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷2-44-1 www.terumo.co.jp

TERUMOはテルモ株式会社の商標です。
R2Pはテルモ株式会社の登録商標です。
©テルモ株式会社 2019年6月

新しい生きるを、創る。



独自技術で難病に挑み、ひとりの「生きる」に希望をとどける。
ユニークな機能性食品で、みんなの「生きる」を健やかにする。
新しい時代の、新しい生きるを、わたしたちは、創っていく。

健康未来、創ります
日本新薬

PHILIPS

Innovation that starts with you

フィリップスは2030年までに
年間30億人の生活の向上に貢献することをビジョンとしています。
すべての人たちが健やかで幸せに、人生を楽しんでもらいたい。
そのためにイノベーションとテクノロジーを加速し、
新しい価値を創り出していきます。

もっと健やかな未来へ。フィリップス

innovation  you

株式会社フィリップス・ジャパン
www.philips.co.jp

© 2019 Philips Japan, Ltd.

OSYPKA
Technology for an active life

PACE Series

体外式ペースメーカー シリーズ



承認番号
オスピカ デマンドペースメーカー 20100BZY01252000
オスピカ PACE203H 22000BZX01208000
オスピカ PACE300 22400BZX00123000

 **Heiwa Bussan**

製造販売業者

平和物産株式会社

<https://www.heiwa-bussan.co.jp/>

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 2-2-1 岸本ビル TEL:03-3287-0731



劇薬・処方箋医薬品(注意—医師等の処方箋により使用すること)

エンドセリン受容体拮抗薬

薬価基準収載

オプスミット[®]錠10mg

一般名：マシテンタン / Macitentan

●「効能・効果」、「用法・用量」、「禁忌を含む使用上の注意」等につきましては、製品添付文書をご参照ください。



製造販売元 (文献請求先・製品情報お問い合わせ先)

ヤンセンファーマ株式会社

〒101-0065 東京都千代田区西神田3-5-2

www.janssen.com/japan

www.janssenpro.jp (医薬品情報)

販売提携先



日本新薬株式会社

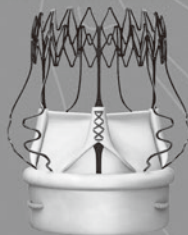
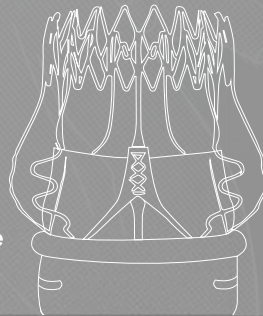
〒601-8550 京都市南区吉祥院西ノ庄門口町14

©Janssen Pharmaceutical K.K. 2015-2020

2020年7月作成

THEIR FUTURE. RESTORED.

State-of-the-art
sutureless, collapsible tissue heart valve
for aortic valve replacement (AVR)



PERCEVAL[®]


リヴァノヴァ株式会社

〒100-6110 東京都千代田区永田町2-11-1
お客様専用 / TEL.0120-034-911(平日9:00~17:30) FAX.0120-585-377
www.livanova.co.jp



販売名：Perceval生体弁
医療機器承認番号：23000BZ100016000

LivaNova
Health innovation that matters



Patients. Our missions for life.

その先も、人生はつづくから

患者さんの治療後の人生が、より豊かで、すこやかであるように。

私たちエドワーズライフサイエンスは、その想いを胸に
日々、医療機器開発に向き合っています。

世界で初めて製品化に成功した人工心臓弁。カテーテルによる弁膜症治療。
クリティカルケアに欠かせない血行動態モニター。

それら一つひとつが、その時代の医療に革新を与え
今日のエドワーズライフサイエンスの礎を築いてきました。

そしてこれからも、私たちにはもっとできることがある。

患者さんに寄り添うこと。そのいのちを見つめること。
さらに、治療後の豊かな人生を支えていくこと。可能性は無限だと信じています。

その先も、人生はつづくから。
私たちの挑戦は、まだ終わることはありません。

エドワーズライフサイエンス株式会社

本社：東京都新宿区西新宿6丁目10番1号 Tel.03-6894-0500 edwards.com/jp
© 2021 Edwards Lifesciences Corporation All rights reserved. EW2017072
Edwards、エドワーズ、Edwards Lifesciences、エドワーズライフサイエンスおよび定型化されたEロゴは
Edwards Lifesciences Corporationの商標です。



Edwards



New Innovative Wave

「新しい医療周辺ビジネスの構築」を通じて
社会に貢献していきます

株式会社 ウィン・インターナショナル

本社 〒104-0031 東京都中央区京橋二丁目2番1号 京橋エドグラン 21階
TEL 03-3548-0788

※お近くの拠点はこちらから

